

新刊  
統計  
数学  
物理  
化学  
地球科学  
生物  
生科学  
建築  
工学機械  
電気電子  
情報科学  
科学一般  
論文  
書籍  
宗敎  
心理  
教育  
歴史  
文化論  
民俗  
地理  
社会  
法律政治  
経済経営  
文学  
芸術  
辞典  
事典  
図鑑  
洋書

**新刊 359** 9784750518879 亜紀書房  
**社会** **誰にも見えない子ども**  
アンドレア・エリオット / 古屋美登里、齋藤匠、藤宗宇多子 訳  
**税込価格4,950円**  
黒人たちはなぜ貧困に陥り、抜け出せないのか？ ニューヨークに生きる少女とその一家に10年密着し、歴史的・構造的な要因と福祉制度の欠陥を描き出し、貧困の本質に迫る壮大なノンフィクション。黒人一家の歴史と離散を描き、虐待家庭への介入の在り方を問う著作。2022年、ピューリッツアー賞受賞。  
■2025年9月刊行 ■四六・704ページ



**新刊 367** 9784771039513 晃洋書房  
**社会** **見田宗介における社会構想の社会学**  
徳宮俊貴  
**税込価格4,950円**  
「社会構想の社会学」の先駆けともいえる見田宗介は、「コンサマトリ」や「交響」といった独自の概念でもっていかなる社会を展望したのか。正確な読解と大胆な再解釈によって明らかにする。  
■2025年7月刊行 ■A5・224ページ



**新刊 360** 9784272111299 大月書店  
**社会** **多極化する世界と地域統合の変容**  
小林尚朗、柿崎繁 編  
**税込価格7,700円**  
地域統合という経済制度の分析を通じて、北中米・欧州・中国などが地政学的優位性を確保するために経済手段をどう活用しているのか。また、その背景にある現代世界の対立構造や戦略的ブロック化を読み解く。  
■2025年8月刊行 ■A5 304ページ



**新刊 368** 9784771039100 晃洋書房  
**社会** **「障害理解」再考**  
丸岡稔典  
**税込価格5,830円**  
「障害のある身体を経験」に注目し、「障害」をアイデンティティの視点からとらえ直し、障害者と健常者の「協働」の先に健常者を中心とした文化・価値観を見直す可能性を模索する一冊。  
■2025年3月刊行 ■A5・196ページ



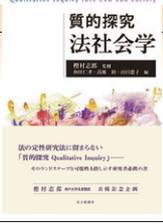
**新刊 361** 9784272150496 大月書店  
**社会** **アメリカ 危機の省察**  
本田浩邦  
**税込価格2,970円**  
2024年大統領選は、政治、経済、文化、外交の多臓器不全に陥るアメリカの危機を見つけた。本書では、資本主義システム、権力構造など近現代の経済的、政治的背景を分析し、リベラルや左派が対峙すべき課題をも描き出す。  
■2025年4月刊行 ■四六 288ページ



**新刊 369** 9784384061185 三修社  
**社会** **組織文化をつくる言語戦略**  
親松雅代  
**税込価格2,420円**  
世界中から人材を集めるメルカリはどのように組織を機能させているのか。多様な言語・文化的背景を持つ人材が協働する企業では、どのように言語教育が設計され、組織文化が築かれているのか。言語教育の専門家であり、企業の人事でもある著者が詳らかにする、メルカリ独自の言語戦略。  
■2025年9月刊行 ■四六・240ページ



**新刊 362** 9784762832925 北大路書房  
**社会** **質的探究 法社会学**  
櫻村志郎 監修 / 和田仁孝、高橋 裕、山田恵子 編  
**税込価格8,250円**  
法現象の単なる定性研究技法ではなく、社会現象のゆたかな経験的文脈観察としての「質的探究」(Qualitative Inquiry)の指針化を企図した体系論文集。実際に研究実践ないし批判的考察をとおして、その理論的・方法論的意義を考察。  
■2025年9月刊行 ■A5・352ページ



**新刊 370** 時事通信社  
**社会** **時事ワールド・ウオッチング・シリーズ 3冊セット**  
**税込価格7,150円**  
いまだ十分には知られていない国や地域の実情を独自の情報と知見を基に解説する3冊セット。当代随一の北朝鮮ウォッチャーによる時評集「北朝鮮を読み解く」、変貌する北極の現状を取材する「北極が教える未来」、新疆の真実を公開資料・リンク文書等から探る「考察ウイグル」。  
■2025年6月～9月刊行 ■四六・216～296ページ



**新刊 363** 9784877988821 現代人文社  
**社会** **複数言語で育つ子どもたちの可能性**  
吉富志津代 編著  
**税込価格2,200円**  
戦前戦後、多くの日本人が南米・ポリビアへ渡り、移住地を切り開いた。本書はポリビア移住地への訪問・調査から、日系移民たちの継承言語・文化がその移住先の社会への影響まで広がっていることに着目し、それを通じて、多くの移民を受け入れている日本が学ぶべきことを考える。  
■2025年3月刊行 ■A5・176ページ



**新刊 371** 9784393333914 春秋社  
**社会** **プロパガンダ**  
ジャック・エリユール 著 / 神田順子、河越宏一 訳  
**税込価格4,950円**  
ありとあらゆる国家・体制のプロパガンダを正面から分析。どのようにどのような個人が国家や体制に奉仕していくのか、プロパガンダの機能について分類しわかりやすく解説した、社会学研究の草分け的存在。社会学のみならず、心理学からもプロパガンダという現象・技術にアプローチ。  
■2025年7月 ■四六判・600ページ



**新刊 364** 9784877988777 現代人文社  
**社会** **玩月洞の女たち**  
チョン・キョンスク 著 / 金富子 監修・解説 / 中野宣子 訳  
**税込価格3,300円**  
韓国・釜山の一角に位置し、日本の植民地時代の遊離を起源とする国内最大規模の性売買集結地、俗称・玩月洞。著者は玩月洞を拠点に、性売買業者の不当な搾取と抑圧に苦しむ女性たちへの支援活動を行ってきた。そのリアルな記録から、ながしるにされる女性の人権を考える。  
■2025年2月刊行 ■四六・364ページ



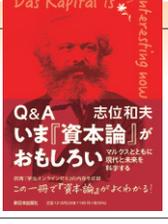
**新刊 372** 9784406068963 新日本出版社  
**社会** **人間とAI 社会はどう変わるか**  
友寄英隆  
**税込価格2,420円**  
生成AIは生活・社会をどう変える？人の心の動きに近づくのか？気になるテーマを科学的な社会主義の立場で掘り下げる一冊。AIのしくみと限界、労働・経済・メディア・政治・教育への影響、未来社会での可能性、ルールの必要性など、<理論的AI論><体験的AI論><社会的AI論>の三部構成。  
■2025年7月刊行 ■A5判・320ページ



**新刊 365** 9784877988760 現代人文社  
**社会** **基礎から学ぶ、ハンセン病問題**  
内田博文 著  
**税込価格2,530円**  
我が国におけるハンセン病問題の歴史を紐解き、どのようにハンセン病問題が生み出されたのかを一般的・網羅的に記述し、ハンセン病問題の根底に存在する核を炙り出していく。中学生からシニアまで 学び始めの、学び直しの一冊。  
■2025年2月刊行 ■A5・208ページ



**新刊 373** 新日本出版社  
**社会** **Q&Aで解く 資本論&共産主義と自由 セット**  
志位和夫  
**税込価格2,110円**  
搾取の秘密、生産力の発展、貧困と格差、社会変革、共産主義と自由の関係など、「資本論」を導きにマルクスが探究した社会像を新たな角度から解いたハンドブック。問いかけに答える構成、経済学の歴史や資本主義が抱える問題のポイントもつめる。講座や学生の学習会でも活用されている全2冊。  
■2025年8月刊行 ■A5判・平均160ページ



**新刊 366** 9784771038943 晃洋書房  
**社会** **日本社会の変容とヤングケアラーの生成**  
宮本恭子  
**税込価格5,830円**  
近年関心が高まっているヤングケアラーは、「時代のカナリア」としての役割を担っている。ヤングケアラーを生み出すに至った日本社会の変容とは何なのか。そして新たなヤングケアラーを「生まない」ためにはどうすればいいのか。自治体の取り組みや当事者の声から探究していく。  
■2025年2月刊行 ■A5・174ページ



**新刊 374** 9784788518988 新曜社  
**社会** **質的統合法**  
山浦晴男・正木治恵・赤川 学・税所真也 編  
**税込価格6,930円**  
手に入れた膨大な質的データを、どのように整理・統合すれば、新たな発見に至ることができるのか。分析者によるデータの恣意的な選択・解釈を許さず、現象の全体像を掌握する錬成された技法の理論を解説。看護学や社会学など各分野における実践例を豊富に収録した、質的統合法の決定版。カラーページ有。  
■2025年10月刊行 ■B5・544ページ



**新刊** **375** 9784845119608 旬報社  
**社会** **国際ソーシャルワーク**  
 東田中央、秋元樹、松尾加奈 編

**税込価格3,300円**  
 国際ソーシャルワークとは何か。国際ソーシャルワークに求められる視点とは何か。主流の国際ソーシャルワークが生まれて間もなく100年を迎えようとしているが、いまだこれらの根源的な問いは重要であり続けている。基礎的な、しかし最も重要ともいえる問いに挑む。

■2025年3月刊行 ■A5判上製・250ページ

**新刊** **376** 9784812224113 昭和堂  
**社会** **日本栄養思想史**  
 上田遥

**税込価格5,390円**  
 栄養学は日本で生まれ世界に波及した。これは近代科学史上、非常に特異な形成過程である。それを可能にした条件、栄養学が目指した理想とは何か。栄養学の父・佐伯矩の生涯をたどりながら栄養思想の成立史を克明に描き、日本における食思想史研究の第一歩を踏み出す。

■2025年6月刊行 ■A5・320ページ

**新刊** **377** 9784812224199 昭和堂  
**社会** **英国における血液型の社会史**  
 香戸美智子

**税込価格5,500円**  
 血液型の科学知識と技術の発展を、二〇世紀英国社会を中心にみる。英国発祥の優生学や四民族のアイデンティティ希求を背景に血液型研究が進み、血清学の発展や慈善精神・利他性の英国文化が世界初の輸血組織を生み、ドナー文化や福祉国家の発展を共生生じていった歴史を捉える。

■2025年3月刊行 ■A5・244ページ

**新刊** **378** 9784797200317 信山社出版  
**社会** **社会自由主義の思想家 福田徳三**  
 山内進

**税込価格3,300円**  
 わが国の社会科学の基礎を築いた福田徳三、その再生・復興をめざして第一線の執筆陣が、福田の事績を明らかにし、その慧眼を蘇らせる。第1巻は「社会自由主義」の開拓者福田の目指したものとは何か。個人の自己決定と創造の衝動に起因した生存権の思想と国家の思想を分析、歴史的・現代的意義を追究。〔シリーズ福田徳三の世界1〕

■2025年8月刊行 ■四六変・250ページ

**新刊** **379** 9784797200317 信山社出版  
**社会** **シリーズ 環境社会学講座 全6巻**  
 宮内泰介、藤川賢、関礼子、友澤悠季、茅野恒秀ほか 編

**税込価格16,500円**  
 全6巻完結セット。1「なぜ公害は続くのか」、2「地域社会はエネルギーとどう向き合ってきたのか」、3「福島原発事故は人びとに何をもちたのか」、4「答えのない人と自然のあいだ」、5「持続可能な社会への転換はなぜ難しいのか」、6「複雑な問題をどう解決すればいいのか」。各巻税込2,750円。

■2023年4月～2025年6月刊行 ■四六判・296～320ページ

**新刊** **380** 9784787235596 青弓社  
**社会** **〈病と戦後〉の歴史社会学**  
 土屋敦、坂田勝彦 編著

**税込価格3,960円**  
 戦後のハンセン病、結核、精神疾患、公害を主題として取り上げ、病をめぐる問題に関わった人々が実際に何を考え、どのように行動したのかを、コアな一次資料を徹底的に調査することで明らかにする。「戦後社会と病」をめぐる故切り型の歴史認識を解体し、病と社会のありようを問い直す社会学の成果。

■2025年6月刊行 ■四六・196ページ

**新刊** **381** 9784787235558 青弓社  
**社会** **社会的孤立の支援と制度**  
 川北稔

**税込価格4,400円**  
 「ひきこもり」という枠を超える社会的孤立への支援とそのための制度とは何か。20年以上にわたる国や行政による支援の変遷、相談窓口や民生委員が直面する実態、海外の研究動向を精緻に分析し、生涯にわたる社会的孤立の解消をめざす施策を具体的に提言する。

■2025年5月刊行 ■A5・356ページ

**新刊** **382** 9784787235572 青弓社  
**社会** **内灘闘争のカルチュラル・スタディーズ**  
 稲垣健志 編著

**税込価格3,740円**  
 〔著者〕稲垣健志／本康宏史／小笠原博毅／星野 太／高原太一／板倉史明／井上法子 「戦後初の全国的な基地反対闘争」として、社会運動史に名を刻む内灘闘争を、文化の視点から捉え直し、基地反対闘争の記憶に新たな輪郭と可能性を読み解くカルチュラル・スタディーズの実践的な成果。

■2025年5月刊行 ■A5・184ページ

**新刊** **383** 9784790717966 世界思想社  
**社会** **ジェンダーで学ぶ社会学(第4版)**  
 伊藤公雄、牟田和恵、丸山里美 編

**税込価格2,090円**  
 男性／女性の二分法を超え、多様性を認めよう社会へ——「育つ」「シユークツする」「ケアする」といった身近なできごとをジェンダーの視点からとらえ、「当たり前」を問いなおす。四半世紀にわたって読み継がれる好評ロングセラーの改訂版。

■2025年1月刊行 ■四六・264ページ

**新刊** **384** 9784790718000 世界思想社  
**社会** **働きたいのに働けない私たち**  
 チェ・ソンウン／小山内国子 訳

**税込価格1,980円**  
 韓国の子持ち高学歴女性は労働市場から退場していく。社会は有能な人材を失い続け、母親たちは代わりにわが子の教育で競争に参戦する。男性本位の職場、個人化されたケアを解体するために何が必要か。スウェーデン、アメリカとの比較から考える。

■2025年5月刊行 ■四六・160ページ

**新刊** **385** 9784790717997 世界思想社  
**社会** **基礎ゼミ ジェンダースタディーズ**  
 守如子、前川直哉 編

**税込価格2,090円**  
 女性にはメイクをしなければダメ？ 男子の遊びと侵害行為の違いは？ LGBTは私のまわりにはいない？ 身近な問いをデータや資料にもとづいて考察。性の多様性や交差性に注目し、思い込みや争点に切り込む。基本から最新線までを貫く、究極の入門書。

■2025年4月刊行 ■A5・216ページ

**新刊** **386** 9784571410819 福村出版  
**社会** **研究法がアートと出会うとき**  
 バトリシア・リーヴィー／岸庭貴子、東村知子、久保田賢一 訳

**税込価格6,930円**  
 (副題) アートベース・リサーチへの招待  
 アートベース・リサーチは学術論文の限界を超え、研究を社会にひらく。文学、音楽、ビジュアルアート、映画などを駆使した手法を豊富な実例を交え解説する実践的なガイド。

■2025年3月刊行 ■A5・396ページ

**新刊** **387** 9784571410833 福村出版  
**社会** **クレーンゲーム研究**  
 ホトス・ブノフ

**税込価格6,600円**  
 (副題) 系譜学・考現学・メディア論  
 クレーンゲームの起源から現代までの歴史と現状を資料分析とフィールドワークで解明し、消費文化との関係も踏まえ分析した世界初の総合的研究書。歴史的図版を多数収録。

■2025年7月刊行 ■A5・346ページ

**新刊** **388** 9784571420863 福村出版  
**社会** **病児の命を躍動させる「遊び」の保障**  
 松平千佳

**税込価格6,600円**  
 (副題) ホスピタル・プレイ・スペシャリストの研究  
 日本のHPS養成教育の考察 病児・障害児を遊びで支援する専門職HPSがなぜ日本の小児医療に必要か。第一人者である著者が豊富な実践と養成教育の歩みをもとにその普及の意義を紐解く研究の集大成。

■2025年7月 ■A5・382ページ

**新刊** **389** 9784831857293 法蔵館  
**社会** **統一教会・現役二世信者たちの声**  
 瓜生崇

**税込価格1,980円**  
 高額献金の問題、銃撃事件の衝撃。旧統一教会の教団改革を望み声を上げ続けてきた二世信者たちがいる。解散命令という節目に、教団と世間との狭間で揺れる9人の現役二世信者が初めて明かす「ほんとうの声」を収めた渾身の一作。

■2025年5月刊行 ■四六・244ページ

**新刊** **390** 9784831857347 法蔵館  
**社会** **ウェルディング(死への旅路)の臨床社会学**  
 櫻井義秀、横山聖美 編

**税込価格4,950円**  
 人生の終わりを、どう迎えるのか？高齢多死社会を迎えた日本において、「よく生き、よく死ぬ」ことを支えるケアの実践と宗教の役割を、看護学、宗教学、社会学、社会福祉学の専門家が臨床社会学の視点から描き出す。

■2025年9月刊行 ■A5・352ページ

- 新刊
- 統計
- 数学
- 物理
- 化学
- 地球科学
- 生物
- 生科学
- 建築
- 工学機械
- 農学
- 情報科学
- 科学一般
- 論文
- 音楽
- 宗教
- 心理
- 教育
- 歴史
- 文化
- 民俗
- 地理
- 社会
- 法律政治
- 経済経営
- 文学
- 芸術
- 辞典
- 事典
- 図鑑
- 洋書

**新刊** **391** 9784589043863 法律文化社

**社会** **ケアの脱家族化**  
塩満卓

**税込価格6,380円**

シリーズ【社会福祉研究叢書】第5巻。統合失調症ケアについて、親によるケアができなくなった後、ケアの担い手が施設に移行する日本の障害者政策に問題はないか。「親亡き後を憂う」親と「親からの自立と依存に葛藤する」子の間の悩ましい関係に質的実証研究から切り込み、あるべき実践モデルを提示。

■2025年3月刊行 ■A5・310ページ



**新刊** **399** 9784842065984 有信堂高文社

**社会** **行政保健師のための地域診断**  
伊藤美樹子 編著

**税込価格1,980円**

主な読者層の保健師課程の学生に留まらず、仕事のうえで地域診断が必要となった人や、地域保健対策の計画や実施を行う行政職（事務職）、あるいは公衆衛生活動に従事する栄養士等の専門職にも参考となる構成。公衆衛生を担う行政保健師の役割や専門性について、より深い考察力を育む。

■2025年6月刊行 ■A5・160ページ



**新刊** **392** 9784589043887 法律文化社

**社会** **〈産みの親〉と〈育ての親〉**  
比較家族史学会 監修/床谷文雄、宇野文重、梅澤彰、柴田賢一 編

**税込価格5,500円**

シリーズ【〈家族〉のかたちを考える】第1巻。危機的・予期せぬ妊娠をめぐる〈産み〉と〈育て〉の現状と課題をふまえ、〈親〉という存在が歴史や地域のなかでどのように捉えられてきたのかを多角的に問い直す。

■2025年5月刊行 ■A5・276ページ



法律・政治

**新刊** **393** 9784623098576 ミネルヴァ書房

**社会** **児童養護施設の労働問題**  
堀場純矢

**税込価格7,150円**

全国の児童養護施設へのアンケート・インタビュー調査から、職員の労働条件・労働環境を健康状態・ストレスと関連づけて分析。施設職員の労働問題を解決・緩和するためには、個々の施設の自助努力だけでなく、労働組合への組織化と国・自治体に対する社会運動が必要なることを浮き彫りにした一冊。

■2025年2月刊行 ■A5判・336ページ



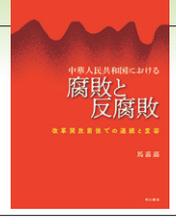
**新刊** **400** 9784750359250 明石書店

**法律・政治** **中華人民共和国における腐敗と反腐敗**  
馬嘉嘉 著

**税込価格4,950円**

中華人民共和国の成立から現在に至るまで、重大な政治問題である腐敗現象と、腐敗撲滅のための政府の反腐敗の政策について、改革開放前とその後における事例の研究を通じ、その特徴を明らかにし、この時代区分を通じた連続性と変容の実態を分析する。

■2025年4月刊行 ■A5判 256ページ



**新刊** **394** 9784623097791 ミネルヴァ書房

**社会** **平成時代における高校生の進路選択**  
中西啓喜

**税込価格4,950円**

少子化社会は大学進学率を上昇させた。大学進学の大衆化は、高校生の学習や進路指導にどのような影響を及ぼしたのだろうか。本書ではトラッキングの“弛緩”をキーワードとして分析を展開する。

■2025年6月刊行 ■A5判・248ページ



**新刊** **401** 9784750359205 明石書店

**法律・政治** **高学歴中国人移民女性のライフコース**  
賽漢卓娜 編著

**税込価格4,950円**

日本社会で長期間にわたって居住している高学歴移民女性について、包括的な「ライフコース」の視点からその経験と現状を明らかにし、そこからみえてきた問題の解決策を探る。従来の移民女性像を超え、多様な生き方を描き出す移民研究・ジェンダー研究の最新成果。

■2025年3月刊行 ■A5判 336ページ



**新刊** **395** 9784623098057 ミネルヴァ書房

**社会** **脱観光化の人類学**  
東賢太郎、福井栄二郎、奈良雅史 編著

**税込価格6,050円**

現代社会で観光は誰もが享受できる娯楽として大衆化した。本書は、「脱観光化」をキーワードに「善きもの」としての観光の光と影をフィールドでの事例にもとづいて具体的に論じる。ポストコロナ時代の観光のゆくえをフィールドの具体的な事例から示す。

■2025年3月刊行 ■A5判・340ページ



**新刊** **402** 9784750358963 明石書店

**法律・政治** **韓国黎明期の民主政治への試み**  
高城建人 著

**税込価格5,940円**

韓国の初代大統領・李承晩は、果たして独裁者であったのか。その素顔や政権運営については、これまであまり注視されることはなかった。李承晩政権と野党政治家らの「民主主義」を巡る思想・制度的対立を1次資料の緻密な読解を通じて、韓国の民主政治に迫る。

■2025年3月刊行 ■A5判 264ページ



**新刊** **396** 9784623098910 ミネルヴァ書房

**社会** **新卒採用と不平等の社会学**  
吉田航

**税込価格4,950円**

企業の採用行動を「機会の不平等を生成・維持する重要な契機」と位置づけ、大企業による新規大卒者採用を対象に、ジェンダーや学歴・障害の有無に関する観点も踏まえつつ構築したパネルデータを用いて分析。日本企業に特徴的な雇用慣行が不平等の生成・維持に寄与するメカニズムに迫る。

■2025年3月刊行 ■A5判・248ページ



**新刊** **403** 9784750358567 明石書店

**法律・政治** **世界議会**

**税込価格5,280円**

歴史上、初めて、人類は一つの運命共同体であることを実感せざるを得ない状況に直面している。そのためには現在の国際体制を飛躍的に変革する必要があり、変革の方向は、グローバル連邦政府と世界議会の設立である。本書はこの構想を、歴史的に掘り下げ、現在の課題の根源を探った1冊。

■2025年3月刊行 ■A5判 480ページ



**新刊** **397** 9784623098811 ミネルヴァ書房

**社会** **市民的コモンズとは何か**  
李妍焱

**税込価格3,850円**

市民的实践を捉える新たなレンズとして、これまでの伝統的蓄積を有しつつも、最先端の発想と仕組みを示唆する「市民的コモンズ」の概念を提案する。市民社会の次なるステージを描くための言葉として、理論的考察と実践者の語りから丁寧に概念構築を行う。

■2025年3月刊行 ■A5判・260ページ



**新刊** **404** 9784750518732 亜紀書房

**法律・政治** **私たちはなぜ法に従うのか**  
白田秀彰

**税込価格2,640円**

「悪法も法なり」「強い者が正義」にどう抗えばいいのか？ 古代ローマから、中世封建社会、絶対王政、そして近代国民国家から現代の管理社会まで、世界の法制史をハイスピードで駆け抜け、法と正しさの機能的本質を明らかにする、タイバ/抜群の法語講義。

■2025年7月刊行 ■四六・340ページ



**新刊** **398** 9784864631693 武蔵野美術大学出版局

**社会** **社会学の視角**  
小幡正敏

**税込価格2,750円**

解決できない多くの課題を抱えつつ、変容し続ける社会のありようやあるべき姿を、社会学の視角でとらえ考察する。社会学の誕生から現在にいたる展開の過程を学ぶとともに、具体的な事例や出来事を参照しながら社会的なものの見方や考え方を学ぶための一冊。

■2025年4月1日刊行 ■A5・288ページ



**新刊** **405** 9784313071308 学陽書房

**法律・政治** **逐条 地方自治法**  
佐藤文俊

**税込価格19,800円**

初版以来70年を誇る、地方自治法の解釈・運用の定本！ 新著者に元総務省事務次官の佐藤文俊氏を迎え、全体を見直した8年ぶりの改題新版。令和6年に成立した自治法改正（地方議会の役割及び議員職務等の明確化、感染症のまん延その他国民の安全に重大な影響を及ぼす事態における特例等）を反映。

■2025年6月刊行 ■A5・1680ページ



**新刊** **406** 9784326451463 勁草書房

**法律・政治** **ベンサム論集**  
H.L.A.ハート/森村進 訳

**税込価格6,820円**

20世紀後半を代表する法哲学者ハートがベンサムの著作に挑む。思想史研究としての価値に加え、(昔の哲学者の著作をあたかも昨日出版された哲学文献のように論ずる)という非歴史的な分析哲学者の方法で、その思想の知られざる現代的意義を明らかにし、今日の法哲学・政治哲学に重要な示唆を与える。

■2025年7月刊行 ■四六・384ページ



**新刊** **414** 9784771039032 晃洋書房

**法律・政治** **激化する紛争への国際関与**  
富樫耕介 編著

**税込価格5,390円**

ロシア・ウクライナ戦争、イスラエル・ガザ戦争……。国際社会において「仲介」にはどのような可能性があるのか。国際社会の仲介の取り組みを考察した共同研究の成果である。理論部では、仲介の歴史や思想、理論的知見を再検証し、事例部では日ソ連地域の5つの紛争から得られる知見をまとめた。

■2025年2月刊行 ■A5・252ページ



**新刊** **407** 9784326404469 勁草書房

**法律・政治** **個人情報保護法コメンタール 第2版 第1巻**  
石井夏生利・曾我部真裕・森亮二 編著

**税込価格15,400円**

通常の逐条解説の形式をとりつつ、実務上必要となる情報(判例、省庁のガイドライン、内閣法制局資料等)についても取り上げ、さらにはEU法・アメリカ法も個々の条項に入れ込み最新の内容で解説する。令和3年改正法ベースの待望の第2版。第1巻は第1条から第59条までの解説を収録。

■2025年2月刊行 ■A5・1128ページ



**新刊** **415** 9784771039087 晃洋書房

**法律・政治** **スウェーデンの政党政治と民主主義**  
渡辺博明

**税込価格5,280円**

1988年以降10回の選挙での各党の動きを追いながら、かつて福祉国家の発達を導いた「合意形成型の政治」が大きく変わりつつあることを明らかにする。その一方で、制度面では高い安定性をみせる同国政治が現代において可能な代議制デモクラシーの1つの形を示していることを指摘する。

■2025年2月刊行 ■A5・274ページ



**新刊** **408** 9784877988913 現代人文社

**法律・政治** **詳説 ビジネスと人権 [第2版]**  
日本弁護士連合会国際人権問題委員会 編

**税込価格6,050円**

「ビジネスの利益が人々や地球を犠牲にしない」——この強い前提が、今、試されている。2011年に登場し、この15年で国際社会に広く定着した「ビジネスと人権に関する指導原則」。権利者側や企業側などさまざまな立場で実務を扱ってきた弁護士たちが包括的な情報と実務的な指針を提供する。

■2025年7月刊行 ■A5・420ページ



**新刊** **416** 9784845119264 旬報社

**法律・政治** **パワハラの実務**  
梅田和尊

**税込価格4,400円**

「パワハラ防止法」が2020年に施行され、パワハラ防止の義務が全ての企業に課された。パワハラを受けて仕事を辞めたり、自殺という最悪の結果となる場合もある。裁判例などからあらゆるケースを分析し、相談から請求までの実務を詳しく解説する。

■2025年6月刊行 ■A5判並製・320ページ



**新刊** **409** 9784877988807 現代人文社

**法律・政治** **少年に付き添う人**  
野口善國 著

**税込価格2,970円**

神戸連続児童殺傷事件、姫路タクシー運転手強盗殺人事件といった著名な少年事件を担当した著者が、付添人活動の事例を紹介しながら、成功/失敗のポイントを分析。また、少年たちの実像と少年法「改正」のもたらしたものを明らかにする。

■2025年4月刊行 ■四六・316ページ



**新刊** **417** 9784845119288 旬報社

**法律・政治** **定年・再雇用の法律実務**  
谷真介

**税込価格4,400円**

2021年の高齢者雇用安定法の改正により、65歳までの雇用確保が企業に義務付けられ、定年を65歳以上に設定するか、65歳までの継続雇用制度を導入しなければならないため、定年・再雇用についての訴訟が増加している。継続雇用後の労働条件格差の問題についても詳しく解説する。

■2025年8月刊行 ■A5判並製・400ページ



**新刊** **410** 9784877988890 現代人文社

**法律・政治** **外国人と日本国憲法**  
コリンP・A・ジョーンズ 著

**税込価格2,860円**

日本で生活する外国人にとって、日本国憲法がどのような意味を持つのか問い直してみた。日本で生活する外国人のための「リアル」な権利講座。法律家であり、外国人である著者が、その立場から、日本国憲法は外国人の権利をどのように保障しているのか、日本でいかに生きるかを考える。

■2025年6月刊行 ■A5・200ページ



**新刊** **418** 9784845119295 旬報社

**法律・政治** **整理解雇の法律実務**  
今泉義竜

**税込価格4,400円**

整理解雇は、通常の解雇とは違い、会社都合による解雇である。古くからある問題であるが、近年コロナ禍において経営が苦しくなり整理解雇をするケースやコロナに便乗した安易な解雇のケースも多く見られる。整理解雇について、相談から請求までの実務を詳しく解説する。

■2025年9月刊行 ■A5判並製・276ページ



**新刊** **411** 9784877988906 現代人文社

**法律・政治** **完全版 メルボルン事件の記録**  
山下潔 編著

**税込価格2,970円**

メルボルン事件は、1992年オーストラリア観光旅行中の日本人7人が、麻薬密輸事件で懲役20年など有罪判決を受けた外国での刑事事件。本書は、その救援活動と弁護の記録である。国際化が進む中で、日本人が海外で刑事事件に巻き込まれた場合、どのような弁護活動できるのかを考える貴重な資料。

■2025年7月刊行 ■A5・164ページ



**新刊** **419** 9784845118755 旬報社

**法律・政治** **二村一夫著作集 第4巻 高野房太郎研究ノート**  
二村一夫

**税込価格6,600円**

明治期の労働運動家・高野房太郎の足跡を語る諸論考と資料により構成。評伝形式の第3巻に続き、本巻では論争的となったテーマについて実証的な検討がなされる。加えて、房太郎が米時代の交友関係を伝える貴重な書簡を英文で多数収録。

■2025年2月刊行 ■A5判上製・396ページ



**新刊** **412** 9784877988876 現代人文社

**法律・政治** **刑事弁護読本**  
南川学 著

**税込価格4,950円**

刑事裁判の現状を整理し、実務のリアルをまとめた。基本的な判例・裁判例と文献を踏まえ、今、本当に問題となる9つのテーマに焦点を当て、具体的な事例を通して、弁護人が進むべき道を示す。起訴後の弁護活動に特化しつつ、起訴前からの戦略にも繋がる視点を提供する。

■2025年5月刊行 ■A5・356ページ



**新刊** **420** 9784845118762 旬報社

**法律・政治** **二村一夫著作集 第5巻 日本の労働関係研究所**  
二村一夫

**税込価格8,800円**

著者が学者人生の大半を過ごした法政大学大原社会問題研究所の通史的論文、創業者・大原孫三郎や初代所長・高野房太郎をはじめ、研究所の発展を陰に陰に支えた多くの人びとについてのエッセイ、追悼記、座談会が構成。

■2025年7月刊行 ■A5判上製・576ページ



**新刊** **413** 9784877988883 現代人文社

**法律・政治** **裁判のための法医学入門**  
本田克也 著

**税込価格5,280円**

東京都や大阪府で監察医として数々の検案・解剖、足利事件、飯塚事件、袴田事件など再審事件で鑑定を行ってきた著者の経験に基づいて、死体解剖やDNA鑑定などの事例と下山事件など戦後著名事件を題材にして、法律家のために、医学一般を踏まえた、法医学の知識と論理を案内する。

■2025年6月刊行 ■A5・324ページ



**新刊** **421** 9784845118977 旬報社

**法律・政治** **西谷敏著作集 第6巻 労働法の基礎構造**  
西谷敏

**税込価格7,700円**

労働法の普遍的な理念とは何か、労働法の体系はいかなるものか。労働法をめぐる環境が激変するなかで、変わってはならない労働法の基本理念を探究し、その基礎構造を明らかにする。西谷労働法学の到達点。

■2025年1月刊行 ■A5判上製・600ページ



新刊  
統計  
数学  
物理  
化学  
地球科学  
生物  
生科学  
建築  
工学機械  
電気電子  
情報科学  
科学一般  
論文  
音楽  
宗敎  
心理  
教育  
歴史  
文化論  
地理  
社会  
法律政治  
経済経営  
文学  
芸術  
辞典  
事典  
図鑑  
洋書

**新刊** **422** 9784845118984 旬報社  
**法律・政治** 西谷敏著作集 第7巻 労働基準法・労働契約法の基本問題 西谷敏  
**税込価格7,370円**  
労働基準法とは何か。労働契約法とは何か。労働者概念、労働基準法・労働契約法的基本的性質、従業員代表制、就業規則と懲戒処分、そして雇用終了などの諸問題を探求する。  
■2025年3月刊行 ■A5判上製・532ページ



**新刊** **430** 9784797233629 信山社出版  
**法律・政治** EU法の参照可能性 中村民雄 編  
**税込価格8,580円**  
日本において、EU法はどのような場面でいかに参照すれば、有益であり妥当なのか。EUの主要法分野について、各分野の専門家が具体的に分析した、比較法学の実践と理論の書。須網隆夫早稲田大学名誉教授の高橋を祝し、第一線で活躍する研究者、実務家が集結。  
■2025年6月刊行 ■A5変・354ページ



**新刊** **423** 9784845118991 旬報社  
**法律・政治** 西谷敏著作集 第8巻 労働関係における均等待遇 西谷敏  
**税込価格7,150円**  
労働者「差別」とは何か。どのように救済すべきか。労働者「差別」を、国籍・信条・社会的身分による差別、性別を理由とする差別、労働組合への所属やその正当な活動を理由とする差別、正社員と非正規労働者との処遇格差に分類し、その認定、救済の在り方を探求する。  
■2025年5月刊行 ■A5判上製・492ページ



**新刊** **431** 信山社出版  
**法律・政治** フランス民法の伝統と革新(全2巻) I:水野紀子、大村敦志 監訳 II:大村敦志、野沢正充 監訳  
**税込価格15,620円**  
フランス民法の伝統と現代的潮流の理解に好適な書。フランス人の法学者による日本人に向けた講演を、分かり易く構成。2世紀あまりのフランス民法典の歴史と伝統から、民法という社会の共存のルール、現在及び将来のあり方を日本の読者に伝える。  
■2025年2月刊行 ■I:A5変・352ページ II:A5変・288ページ



**新刊** **424** 9784845119004 旬報社  
**法律・政治** 西谷敏著作集 第9巻 労働組合法 西谷敏  
**税込価格8,800円**  
労働組合の基本理念とは何か。労働組合法の全体像とはいかなるものか。集団的労働法分野の全体像を提示。労働組合の基本理念を「自律にもとづく連帯」ととらえ、法的にも個人を出発点にして労働組合法全体を再構成する。  
■2025年8月刊行 ■A5判上製・700ページ



**新刊** **432** 9784797261042 信山社出版  
**法律・政治** わか〜る環境法(第3版) 西尾哲茂  
**税込価格7,480円**  
パワーポイント+コラムでズバリ要点が分かる! 新時代の環境法を先取りして、これからの環境法を全網羅した空前の大改訂版。待ったなしの温暖化、気候変動、その対策は技術開発のエンジン。CN、CE、NPが経済活動の主要課題となり、まさに「トンドン返し」が来るかも!  
■2025年9月刊行 ■A5変・716ページ



**新刊** **425** 9784797228564 信山社出版  
**法律・政治** 民事訴訟目的論(法学の森) 松本博之  
**税込価格9,680円**  
民事訴訟制度の目的=紛争解決の捉え方に対し、紛争解決説の主張者である兼子一の歴史認識や法認識、論理的構造にまで立ち入って検討。本書は、紛争解決説の問題点を詳細に検討し、憲法上の権利保護が、民事訴訟にとって重要であり、民訴制度の目的は権利保護であることを明らかにする。  
■2025年6月刊行 ■A5変・534ページ



**新刊** **433** 信山社出版  
**法律・政治** 国家と海洋の国際法(柳井俊二先生米寿記念)上・下 浅田正彦、植木俊哉、尾崎久仁子 編  
**税込価格37,400円**  
国際法・海洋法等、69名の研究者が集い、激動の国際社会を多角的視点から考究。上巻・下巻にわたる圧巻の米寿記念。【上巻】第1部 国際法(総論と歴史/国家管轄と承認/国際立法(ほか) / 【下巻】第2部 海洋法(海域と海洋地形/海洋と国家管轄権/海洋と人権(ほか))  
■2025年2月刊行 ■上巻:A5変・784ページ/下巻:A5変・708ページ



**新刊** **426** 9784797278675 信山社出版  
**法律・政治** 人権保障と救済 ケント・ローチ/土井真一、松本哲治 編訳  
**税込価格16,280円**  
人権侵害の救済には何が必要か。憲法学・刑事法学の泰斗による Remedies for Human Rights Violations(2021)を信頼の訳者陣が全訳。訳者あとがきが我が国や隣接領域への示唆を解明する。  
■2025年2月刊行 ■A5変・552ページ



**新刊** **434** 9784480867490 筑摩書房  
**法律・政治** 人間の条件 ハンナ・アーレント  
**税込価格4,950円**  
現代とはいかなる時代なのか。われわれは実際に何を行っているのか。労働、仕事、活動という三つの行動様式から人間の条件を分析した著者の代表作にして、政治理論の古典。英語第2版に基づく待望の新訳。  
■2025年7月 ■四六・600ページ



**新刊** **427** 9784797233636 信山社出版  
**法律・政治** ドイツ基本権裁判の展開 ドイツ憲法判例研究会 編/小山剛、鈴木秀美、毛利透 編集代表  
**税込価格22,000円**  
ドイツ憲法判例研究会 30周年記念刊行。研究会の会員が一堂に集い、計43項目の重要テーマを、その知見から深く考察。ドイツの状況を客観的に叙述し、その意義および問題点を日本との比較の中で明らかにし、広く日本の憲法判例および憲法学説への貴重な示唆を与える。  
■2025年6月刊行 ■A5変・828ページ



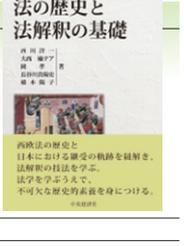
**新刊** **435** 9784480867506 筑摩書房  
**法律・政治** 官僚制とデモクラシー 年報政治学2025-I 日本政治学会 編  
**税込価格4,730円**  
官僚制をいかに民主的に統制するか。この古典的な問題設定の限界が露呈しつつある。官僚制vsデモクラシーという図式そのものを問い直す。編集委員長=野口雅弘  
■2025年6月 ■A5・400ページ



**新刊** **428** 9784797282214 信山社出版  
**法律・政治** AI時代の詐欺罪 長井圓 編著  
**税込価格10,780円**  
脆弱な消費者を狙い撃つ巧妙な詐欺の横行、果たして国家の監視は機能するのか。AI・ITの「情報革命」のまさに新時代の到来。進化しつつある情報操作犯罪と、止まることのない詐欺犯罪に、刑事法学的視点から、気鋭の研究者21名が挑み、包括的・多角的に考究する。  
■2025年8月刊行 ■A5変・644ページ



**新刊** **436** 9784502530913 中央経済社  
**法律・政治** 法の歴史と法解釈の基礎 西川洋一、大西楠太、岡孝、長谷川貴陽史、橋本陽子  
**税込価格3,300円**  
法の歴史と法解釈の技法に焦点を当てた法学入門書。西欧法の歴史と日本における継受の軌跡を紐解き、法解釈の技法を学ぶことで、歴史的素養を身につけることを目指す。  
■2025年5月刊 ■A5判・282ページ



**新刊** **429** 9784797282221 信山社出版  
**法律・政治** イギリス憲法の探求—その「正体」と論争点 戒能通厚、倉持孝司、ジョン・F・マケルダウニ  
**税込価格7,480円**  
見えざる憲法の「正体」、イギリス憲法のいわゆる非成文憲法法の基礎にあるものとは何か。プラグマティックかつ柔軟な「存在の仕方」の秘密を探り、さらなる論争的検討課題を徹底追究する。あくさ「研究魂」の執念の総結集。  
■2025年9月刊行 ■A5変・424ページ



**新刊** **437** 9784130301947 東京大学出版会  
**法律・政治** 習近平研究 鈴木隆  
**税込価格7,700円**  
習近平とは、どのような人物なのか? 彼が最高実力者となった軌跡を豊富な資料を渉猟し、中国共産党の支配、中国政治の本質に迫る画期的な論考。  
■2025年1月刊行 ■A5・656ページ



**新刊** **438** 9784130361620 東京大学出版会

**法律・政治** **一元的司法審査論**  
小川亮

**税込価格11,000円**

違憲審査は憲法学のもの、行政裁量審査は行政法学のもの、公法学に哲学はいらない……? 本当に「使える」司法審査論は、学問領域を超えたところに存在する。硬直した方法論からわれわれを解放してくれる。本書は、哲学・憲法学・行政法学の知見を再構成して、諸学を貫く「一元的司法審査論」を提示する。

■2025年4月刊行 ■A5-624ページ

**新刊** **439** 9784589044211 法律文化社

**法律・政治** **日米欧三極関係の成立**  
黒田友哉、森靖夫、倉科一希 編著

**税込価格6,050円**

多極化の時代といわれた1970年代に、サミット、日米欧三極委員会、GATT 東京ラウンドといった日米欧を中心とする政治・経済面での協調はどうかされたのか。日米欧それぞれの視点、かつ政治・経済・軍事など多角的側面から新たな国際秩序の模索を検討し、その全体像を解明する。

■2025年6月刊行 ■A5-368ページ

**新刊** **440** 9784589043795 法律文化社

**法律・政治** **遺留分権利者の決定の自由**  
竹治ふみ香

**税込価格5,170円**

遺留分権利者の決定の自由はどのように保障・制限されるべきか。ドイツでの判例や学説を参照しながら、社会保障制度や家族のあり方に関する議論を踏まえ、遺留分権利者の決定の自由について具体的に分析する。

■2025年2月刊行 ■A5-208ページ

**新刊** **441** 9784589043962 法律文化社

**法律・政治** **撤退戦の民主主義**  
戸田香

**税込価格5,500円**

「政策実行」に比べ、はるかに困難とされる「政策終了」はどのように展開されてきたのか。ダム事業を事例に、「終了を主導したのは誰か」「終了のプロセスはどのようなものか」「終了のプロセスに影響を与えたものは何か」という3つの問いを立て、「撤退戦」の実態を明らかにする。

■2025年3月刊行 ■A5-240ページ

**新刊** **442** 9784589043948 法律文化社

**法律・政治** **被害者学の現在地**  
齋藤実、矢野恵美 編著

**税込価格3,520円**

2004年の犯罪被害者等基本法の制定から今日まで日本の犯罪被害者支援は、現時点でどこまで理想を実現できているのか。実務的論点を網羅的に取り上げ、現時点でどこまで理想を実現できているのかの「現在地」を確認。また、北欧諸国の補償制度や支援組織を参考に「被害者学」の展望を示す。

■2025年3月刊行 ■A5-224ページ

**新刊** **443** 9784589043856 法律文化社

**法律・政治** **自治体における「負の政策波及」**  
白取新一郎

**税込価格7,040円**

他の自治体が新たな政策を採用しているとの理由で政策が広まる「政策波及」は、逆に様子見をする「負の政策波及」も生じうる。各自治体における障害者差別解消条例とホームレス支援政策の展開過程を分析し、政策波及論に新たな展開を提示する。

■2025年2月刊行 ■A5判・294ページ

**新刊** **444** 9784589044181 法律文化社

**法律・政治** **国際秩序のなかの「一帯一路」**  
浅野亮 編著

**税込価格5,060円**

新興超大国・中国の国際的影響力は政治、経済、軍事、文化など広域におよび、超大国アメリカとの対立と協力が併存している。その状況の下、ポスト冷戦期の国際秩序に大きな変容をもたらしている中国・習近平政権の巨大経済圏構想「一帯一路」について、プラス面・マイナス面を正面から取り上げる。

■2025年7月 ■A5-360ページ

**新刊** **445** 9784589044228 法律文化社

**法律・政治** **世界の憲法本**  
大林啓吾 編

**税込価格6,490円**

「法や国家はどのように形成・発展するのか」「司法審査のあり方」「表現の自由はなぜ重要か」等、各国共通の憲法問題を考えるための知的基盤を提供する書籍を解説。古典的なロックやルソー、憲法学を新たな地平に導こうとするアッカーマン、サンズティン、ポズナーの著作等、多岐にわたり取りあげる。

■2025年7月刊行 ■A5-442ページ

**新刊** **446** 9784589043788 法律文化社

**法律・政治** **政治意識研究の最前線**  
善教将大 編

**税込価格3,080円**

政治行動・政治選択の背後にある有権者の心理や政治意識に関する12の重要トピックについて、体系的にまとめたレビュー論文集。政治意識形成の背景から態度の実態、課題までを整理した、政治意識研究に取り組む人にとって最適なガイドブック。

■2025年2月刊行 ■A5-242ページ

**新刊** **447** 9784589044136 法律文化社

**法律・政治** **現代の諜報・捜査と憲法**  
小西葉子

**税込価格8,470円**

テロ対策など安全保障のための国家の情報収集活動は、どのように統制されるべきか。ドイツにおける立法の展開や裁判例、学説を参照のうえ、各統治機構の機能・役割の分析をふまえて個人の憲法上の権利をいかに効果的に保障していくのかを考察する。

■2025年4月刊行 ■A5-430ページ

**新刊** **448** 9784589043993 法律文化社

**法律・政治** **日本における「近代政党」の誕生**  
杉谷直哉

**税込価格7,040円**

「近代政党」の基盤たる地方組織はいかに形成されたのか。鳥根県に焦点をあて、若槻礼次郎の個人後援会「克堂会」を中心に、憲政会・民政党の組織網整理の経緯を解明し、戦前期の政党政治を捉え直す。また若槻が立身出世を体現する人物として定着した経緯から、政治家と社会の関係も考察する。

■2025年3月刊行 ■A5-296ページ

**新刊** **449** 9784589043627 法律文化社

**法律・政治** **コンメンタール労働安全衛生法**  
三柴丈典 編

**税込価格16,500円**

「生きた」労働安全衛生法学を体現した体系書。制定経緯や条文解説に加え、判例・監督実務・制度史まで網羅し適用の実際を重視。編者が独自に整理再編した概要を付す。労働法に関わる実務者必携の一冊。

■2025年4月刊行 ■B5-1600ページ

**新刊** **450** 9784589044143 法律文化社

**法律・政治** **プライバシー**  
山本龍彦 監修 / 音無知展、山本龍彦 編

**税込価格4,180円**

シリーズ【講座 情報法の未来をひらく: AI時代の新論点】第3巻。プライバシー権とは何か。行政や司法を通じプライバシー権の侵害をいかに救済できるか。諸外国の法制やその思想とは。変容を迫られるプライバシー権論や新たに生じうるプライバシー問題を、歴史的議論をふまえて多角的に検討する。

■2025年6月 ■A5-316ページ

**新刊** **451** 9784621309995 丸善出版

**法律・政治** **比較政治学事典**  
日本比較政治学会 編

**税込価格28,600円**

比較政治学はデータを用地域や時代を跨いで国内政治の現象の因果関係を説明する。民主化、政党政治、選挙制度など重要概念を第一線の研究者が1テーマ2ページで解説。

■2025年1月刊行 ■A5-726ページ

**新刊** **452** 9784623098859 ミネルヴァ書房

**法律・政治** **米国ムスリムと民主主義**  
泉淳

**税込価格6,050円**

米国社会では9.11を起点に深刻なイスラモフォビア（イスラム恐怖症）に見舞われ、ムスリムへの敵視や差別感情も生まれた。そんな中、イスラーム社会やムスリムはいかに変容していったのか。政策課題や、外交の観点から包括的にその内実を探っていく。

■2025年3月刊行 ■A5判・386ページ

**新刊** **453** 9784623099351 ミネルヴァ書房

**法律・政治** **比較公共政策**  
A・ドッズ/縣公一郎、若嶋正洋 監訳

**税込価格7,480円**

比較公共政策をめぐる基礎的な理論から具体的な事例分析まで網羅した翻訳テキスト。公共政策の国際比較により、他国における政策形成とその帰結を理解し、国々での固定観念と偏見を克服して、各国文脈の影響を純粋に捉えることが可能になる。また、比較研究により自国の政策過程の解明にも役立つ一冊。

■2025年7月刊行 ■A5判・468ページ

- 新刊
- 統計
- 数学
- 物理
- 化学
- 地球科学
- 生物
- 生科学
- 建築
- 工学機械
- 電気電子
- 情報科学
- 科学一般
- 論文
- 学際
- 宗教
- 心理
- 教育
- 歴史
- 文化論
- 民俗
- 地理
- 社会
- 法律政治
- 経済経営
- 文学
- 芸術
- 辞典
- 事典
- 図鑑他
- 洋書

**新刊** **454** 9784623099092 ミネルヴァ書房  
**法律・政治** **フランス著作権法と文化政策**  
 長塚真琴 編著

**税込価格7,700円**

文化大國フランスにおける著作権法はいかなるものか。時代ごとに要請され変遷してきた著作権法のあり方を紹介するとともに、最近のデジタル訴訟の判例も引いて、著作権法について多視点での考察を試みる。

■2025年3月刊行 ■A5判・304ページ

**新刊** **455** 9784864631709 武蔵野美術大学出版局  
**法律・政治** **あたらしい表現活動と法 第二版**  
 志田陽子、比良友佳理 / 志田陽子 編

**税込価格3,410円**

「表現の自由」とは何かを問いつつ、知的財産法、著作権法を中心に表現者としてまた享受者として知っておくべき表現活動にかかわる法やルールを学ぶ入門書。豊富な判例を「example」で、身近な問題を「column」で考察する。

■2025年4月1日 ■A5・352ページ

**新刊** **456** 9784842010908 有信堂高文社  
**法律・政治** **憲法五重奏**  
 大津浩、大藤紀子、高佐智美、長谷川憲、江藤英樹

**税込価格3,520円**

近代立憲主義とその現代的展開という歴史の流れを重視しつつ、現在の多岐にわたる問題を柔軟な思考で分析する五人のコラボ。入門者の体系的学習から中上級者の論点復習にまで幅広く活用できる充実した構成内容。判例・学説が充実した最新版!

■2025年5月刊行 ■A5・360ページ

**新刊** **457** 9784842055893 有信堂高文社  
**法律・政治** **新版 国際関係学**  
 山田敦、和田洋典、倉科一希 編

**税込価格3,520円**

近現代国際政治の歴史と国際関係理論を踏まえて様々なアクター、イシューを解説。国際政治・国際関係を初めて学ぶ人、さらに知識・理解を深めたい人に最適な書。QRコードで豊富な資料にアクセスでき1つの問題を多角的に考えるための章の組合せ例を新たに提供した。激動する世界情勢に対応した最新版

■2025年3月刊行 ■A5・296ページ

**新刊** **458** 9784842010892 有信堂高文社  
**法律・政治** **憲法I—総論・統治機構論(第二版)**  
 大日方信春

**税込価格4,510円**

日本国憲法の基底に脈打つ法原理を「法の支配」ととらえたうえで、憲法総論から説き起こし、政治原理部門・法原理部門の位置づけとその相互関係を丹念に論じる。憲法総論・統治機構論・憲法訴訟論の学習・研究に参照されるべき体系書。最新動向を踏まえた第二版。

■2025年3月刊行 ■A5・424ページ

**新刊** **459** 9784842005461 有信堂高文社  
**法律・政治** **基礎からの法学**  
 重村博美

**税込価格2,200円**

法律の学習に興味はあるものの「どのように学習を進めればよいかわからない」といった初学者向け、基礎から丁寧に、かつシンプルに解説した法学の入門書。補論では条文の読み方やレポートの書き方など実践的なサポートを通じて、法学の基礎を学ぶだけでなく、それを活用する力を養う。

■2025年5月刊行 ■A5・208ページ

**新刊** **460** 9784842055909 有信堂高文社  
**法律・政治** **アジアの平和とガバナンスII**  
 広島市立大学広島平和研究所 編

**税込価格3,300円**

2024年にノーベル平和賞を授与された日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)は、受賞講演において「核も戦争もない世界を共に」と呼び掛けた。被爆地にある広島平和研究所として、核の脅威や武力紛争への対応のありかたを学術的に考察し、核も戦争もない世界への道筋を提示していく。

■2025年3月刊行 ■A5・296ページ

**新刊** **461** 9784842005454 有信堂高文社  
**法律・政治** **リーガル・マインド入門(第三版)**  
 西村裕三 編

**税込価格2,420円**

これまで法学をほとんど学んだことのない読者に向けた、法学をやさしく学ぶための入門書。柔軟で的確な法的思考を養う。従来の法学入門書に主流の体系的構成をとることをあえて控え、身近なトピックを取り上げて、リーガル・マインドによる考え方を理解しやすいように解説する。最新第三版!

■2025年3月刊行 ■四六・256ページ

**新刊** **462** 9784842010915 有信堂高文社  
**法律・政治** **混迷する憲法政治を超えて**  
 (憲法研究者と市民のネットワーク)憲法ネット103 編

**税込価格3,080円**

対米従属のいびつな軍事大国化、クアッド (QUAD)・オーカス(AUKUS)と一体になった対中敵視政策、新自由主義の跋扈とグローバル化による地方の疲弊、分断と格差社会の急速な進行、世代間対立をあるポピュリズム政党の進出など、憲法研究者 23 名による現代の混迷する憲法政治への提言!

■2025年10月刊行 ■A5・328ページ

**新刊** **463** 9784320096530 共立出版  
**経済・経営** **Pythonで学ぶ債券・金利デリバティブ**  
 小川謙二

**税込価格7,150円**

実務ベースで QuantLib の利用は徐々に広がっているが、入門用資料が少ない点で QuantLib を利用する敷居は依然として高い。本書はこの敷居を低くすることを目指した待望の QuantLib 入門書である。

■2025年10月刊行 ■B5変・400ページ

**新刊** **464** 9784320096820 共立出版  
**経済・経営** **オークション理論**  
 佐野隆司

**税込価格3,960円**

オークションは、インターネットオークションや公共調達、卸売市場、ウェブ広告、さらには周波数割当など、社会経済のありとあらゆるところで使われている。本書は、現代の経済活動に不可欠な存在であるオークションがどのように機能しているのかを、ゲーム理論やマイクロ経済学を用いて丁寧に解説する。

■2025年6月刊行 ■A5・328ページ

**新刊** **465** 9784326505104 勁草書房  
**経済・経営** **集团的選択と社会厚生 拡大新版**  
 アマルティア・セン / 鈴木興太郎・藤弘一・後藤玲子 監訳

**税込価格7,920円**

セン経済学の金字塔、ついに完訳。一人ひとりの評価や選択と、それらを集約する集団としての選択は、どのように関係づけられるべきか? 厚生経済学や社会的選択理論だけでなく政治哲学にも大きな影響を与えたロングセラーの代表作を大幅に増補し、経済学と哲学の融合を縦横無尽に論じつづける。

■2025年2月刊行 ■A5・720ページ

**新刊** **466** 9784326505074 勁草書房  
**経済・経営** **機会の平等**  
 ジョン・ローマー / 後藤玲子・吉原直毅 訳

**税込価格5,170円**

裕福な家庭の子どもの「努力」と、貧困家庭の子どもの「努力」は同じではない。生まれや育ちが人生を決めないための政策とは? 努力の概念を精査し、数理経済学的手法を駆使して、チャンスを得る機会を真に均等にするアルゴリズムを打ち出す。分析的マルクス主義の主張者による正義論×経済学の名著。

■2025年2月刊行 ■A5・264ページ

**新刊** **467** 9784771039469 晃洋書房  
**経済・経営** **EUの通商戦略と中小企業振興策の戦略的互恵関係**  
 植原洋

**税込価格5,170円**

本書は、EUの立場から通商戦略、経済プレーヤーとしての中小企業政策を振り返ることにより、中小企業がグローバル社会で輝くための打ち手を明らかにする。そして、日本とEUが今後どのように経済関係を進めれば良いかの指針を与える。

■2025年3月刊行 ■A5・232ページ

**新刊** **468** 9784336076915 国書刊行会  
**経済・経営** **立ち上がる日本農業事典**  
 竹本昌史 著

**税込価格7,920円**

農業の明日を探るには、農業の今を洞察する必要がある。2017年春からの全国行脚で現場をことごとく観察、北は北海道から南は沖縄まで90に及び各市区町村を徹底調査!日本の農業がどのような変化が起きているのか、農業にどのような未来があるのか。ヒントと提案 89 例を詳細に紹介。

■2025年4月 ■A5・440ページ

**新刊** **469** 9784502531019 中央経済社

**経済・経営** **財務会計の思考法**  
田口聡志

**税込価格4,290円**

本書は、財務会計の全体像について、①自分の頭で考える、②仕訳で考える、③行間を埋めるをコンセプトに解説。大学生等、会計士・税理士受験生のみならず実務家にも有益。



■2025年4月刊 ■A5判・420ページ

**新刊** **477** 9784561267966 白桃書房

**経済・経営** **リサーチ・クエスションの作り方と育て方**  
M・アルヴェンツン 他著／佐藤郁哉 訳

**税込価格2,999円**

リサーチ・クエスションは時に答えよりも重要である一方、既存研究の穴埋め的なものも昨今目に付く。本書は実践的なリサーチ・クエスションの作り方を分析しつつ、問題化という手法を提案。面白くて刺激的な論文の書き方を指南し、若手からレジェンド研究者にまで高く評価された書の第2版。



■2024年11月 ■A5・344ページ

**新刊** **470** 9784502515118 中央経済社

**経済・経営** **価格のマネジメント 一戦略・分析・意思決定・実践一**  
ハーマン・サイモン、マティン・ファスナハ、山城和人・奥瀬謙之 訳／山城和人 監訳

**税込価格8,800円**

日本企業はコストを厳格に管理する一方で、感覚的なプライシング（価格設定）により、低利益率に陥っている。科学的・体系的な方法論と実践的な解説で利益拡大へ導く。



■2025年2月刊行 ■A5判・708ページ

**新刊** **478** 9784561237358 白桃書房

**経済・経営** **組織文化とリーダーシップ**  
E・H・シャイン 他著／宇田理 監修・監訳／藤原七重、山本崇雄 監訳

**税込価格4,500円**

原著第5版。近年の著しいグローバル化やDX化に伴う組織の変化、ミレニアル世代以降に特有の価値観などを踏まえた議論が展開。さらに、定量的/定性的な測定・評価ツールの検討も行う。これまでの理論がすっきりとまとめられ、各章に読者へのアドバイス・問いかけも加わった、意欲的な新版。



■2025年3月 ■A5・424ページ

**新刊** **471** 9784502538315 中央経済社

**経済・経営** **保守主義の計測**  
大日方隆

**税込価格7,040円**

条件付保守主義に代り、よく使われるBasuモデルを批判の対象とし、分析手法の統計的・計量経済学の問題に関心を向けつつ、バイアスの影響を受けにくい結論を導いた。



■2025年5月刊 ■A5判・492ページ

**文学**

**新刊** **472** 9784502521515 中央経済社

**経済・経営** **財務会計**  
辻山栄子 編著

**税込価格4,950円**

2000年を境に日本の会計基準は個別財務諸表主体から連結財務諸表主体の基準へと大きく変貌を遂げた。本書は連結ベースの日本の会計基準を体系的に詳解している。



■2025年2月刊 ■A5判・540ページ

**新刊** **479** 9784757611245 和泉書院

**文学** **出雲國風土記註解**  
廣岡義隆

**税込価格16,500円**

用字学の成果に基づき異体字・省文等を勘案しつつ、「古文系四本」を中心に本文復原に努め、本文は、「国之大体」「編纂序」「意宇郡号由来」等という段落項目を立て、郡別の地図、訓読・現代語訳を付し、註解は語史・音韻学・訓点学・史学・木簡学・植物学等の成果・研究史に基づき最新の註解を提示。



■2025年6月刊行 ■A5・1088ページ

**新刊** **473** 9784502520211 中央経済社

**経済・経営** **非営利組織体の簿記研究**  
小野正芳 編著

**税込価格6,930円**

損益計算を本来必要としない非営利組織体にとって、複式簿記がどのように利用され、役立っているのか。公益法人や学校法人、医療法人など11の組織体を取り上げて検討する。2025年度日本簿記学会賞受賞。



■2025年2月刊 ■A5判・420ページ

**新刊** **480** 9784757611276 和泉書院

**文学** **源氏物語全解説 第三巻 葵 賢木 花散里 須磨 小田勝**

**税込価格9,350円**

全十一巻、第三回配本。古典文学の研究者、学習者に必備の書。特徴3。「黒木(くろぎ)」のように語の清濁にも留意した。巻末に「事項索引」「清濁音注一覧」「難読箇所一覧」「作中和歌句索引」を付す。



■2025年8月刊行 ■A5・532ページ

**新刊** **474** 9784492558447 東洋経済新報社

**経済・経営** **持株会社の実務(第10版)**  
發知敏雄、箱田順哉、大谷準夫

**税込価格5,060円**

経営・法務・税務・会計の各分野からアプローチしている唯一の実務書。グループ法人税制・グループ通算制度、グループガバナンス・ポートフォリオマネジメント、ROIC・資本コスト、新内部統制基準、東証市場改革とIPO、サステナビリティやリス新会計基準等の最新制度を反映し全面改訂!



■2025年2月刊行 ■A5・488ページ

**新刊** **481** 岩波書店

**文学** **杜甫詩注 第II期(全3巻)**  
吉川幸次郎、興膳宏

**税込価格53,900円**

〈詩聖〉杜甫、約1400首の全詩集。各詩を年代ごとに編成し、よみ下し・日本語訳と一言一句にわたる詳細な注釈で、その詩情を精究する。第II期は第11～13冊、杜甫が成都の草堂を離れ、争乱のなか蜀各地を転々とする時期の詩を扱う。第I期に続き、吉川幸次郎のライフワークを引き継ぎ刊行する。



■2024年10月～2025年10月刊行 ■A5・1122ページ(全3巻)

**新刊** **475** 9784815811938 名古屋大学出版会

**経済・経営** **山の富豪の資本主義―「資源国」日本の近代―**  
中西聡

**税込価格9,900円**

山がもたらす豊富な材料やエネルギーは、近代日本の産業化をいかに支えたのか。建築業・工業への貢献から水力発電・ガスなどのインフラ開発、銀行・投資事業まで、近世以来の林業・鉱業資産家が果たした役割を徹底かつ精緻に解剖。「資源小国」とは異なる日本経済の姿に迫る。



■2025年5月 ■A5・696ページ

**新刊** **482** 9784305710352 笠間書院

**文学** **一冊で読む漢詩400**  
鷲野 正明 編

**税込価格3,190円**

曹操、陶淵明、王維、孟浩然、李白、杜甫、韓愈、白居易、李商隐、杜牧、李清照、魯迅、菅原道真など、先秦時代から清代・近代までに活躍した詩人157人のアンソロジー。時代ごとに、作品名、詩人、鑑賞メモ、典故で構成した内容は、詩の辞典として、著名な漢詩を網羅した詩集として楽しめる。



■2025年5月刊 ■四六判 560ページ

**新刊** **476** 9784815811976 名古屋大学出版会

**経済・経営** **戦後日本の形成と東アジア**  
沢井実

**税込価格8,580円**

民需への転換の手前で模索を続けた軍需産業の戦後史的意義を初めて本格的に跡づけるとともに、技術協力からパナナ貿易まで、アジアとの経済関係の再構築過程を包括的に実証。戦前以来の人脈・企業や賠償問題もふまえ、見過ごされてきた選択と挫折の歴史に新たな光を当てる、渾身の成果。



■2025年6月 ■A5・496ページ

**新刊** **483** 9784305704252 笠間書院

**文学** **和泉式部日記**  
小谷野純一

**税込価格2,200円**

原文と現代語訳シリーズ最新刊。「和泉式部日記」を一般研究者や大学院、大学での学習者だけでなく、古典を愛する方々にも利用できるよう配慮して執筆。本文を右頁に、現代語訳を左頁にそれぞれ掲示し、また、両頁にわたって脚注を施しました。



■2025年9月 ■四六判 224ページ

**新刊** **484** 9784305601582 笠間書院  
**文学** **新古今集古注集成 近世新注編3・全注所在一覧**  
 新古今集古注集成の会 編  
**税込価格33,000円**  
 新古今和歌集の古注に関心を持つ研究者が集まりまとめていくシリーズ、「新古今集古注集成」全10巻がついに完結。シリーズ全10巻に所収する各古注釈書が注を付す和歌の所在を一覧する『全注所在一覧』を同梱。  
 ■2025年10月刊行 ■A5判 848ページ

**新刊** **492** 9784868030201 花鳥社  
**文学** **上代文学の基層表現**  
 鳥谷知子  
**税込価格8,800円**  
 叙情的表現は、どのように叙事的表現と共存し、発展していったのか。古事記や日本書紀の説話、万葉集の泣血哀傷歌・東歌・防人歌から表現世界の基層を探り、作品の構成意図に迫る。  
 ■2025年3月刊行 ■A5・340ページ

**新刊** **485** 9784868030133 花鳥社  
**文学** **本居宣長の古典注釈 和歌の翻訳・本歌取・縁語**  
 藤井嘉章  
**税込価格9,350円**  
 「古今集遠鏡」「草庵集玉箒」「新古今集美濃の家づと」の用例を悉皆調査、宣長の古典解釈の実態に迫る。論理的に一貫性が強調されてきた宣長の古典解釈態度への評価を再検証。柔軟性をも兼ね備えることで思考を更新していく姿を実証する。宣長の思考様式を新たに提示！  
 ■2025年2月刊行 ■A5・328ページ

**新刊** **493** 9784868030157 花鳥社  
**文学** **詩壇ジャーナリズムと詩人たち**  
 加藤邦彦  
**税込価格5,940円**  
 1950-60年代の商業詩雑誌の時代、詩人たちは、どのようにみずからの詩を構築したのか。彼らの問題意識は「詩壇ジャーナリズム」にどう導かれたのか。綿密な調査により、詩史の潮流をたどる。詩を研究するとはどういうことか。批評や詩論ではない、学術研究の必要性を実践した最新到達点！  
 ■2025年2月刊行 ■A5・424ページ

**新刊** **486** 9784868030164 花鳥社  
**文学** **古今和歌六帖の文学史**  
 田中智子  
**税込価格9,900円**  
 どのような歌集なのか——根源的問いに挑む。他の歌集や物語との比較から、「古今和歌六帖」の配列構造と和歌表現の特質を明らかに。古代文学のありようを広く見渡して、「古今和歌六帖」を核とした文学史の見取り図を描く。  
 ■2025年2月刊行 ■A5・384ページ

**新刊** **494** 9784909832719 花鳥社  
**文学** **古代和歌の構造 様式が紡ぐ表現史**  
 萩野了子  
**税込価格9,900円**  
 古代人がもつ表現に対する意識を明らかにする。万葉集から平安初期の和歌から、序詞、縁語、掛詞の表現やその変遷を分析、古代における修辞意識の具体像を示す。上代文献に描かれる生と死、夢、禁忌や俗信等も考察し、作品の中で背負う機能から、当時の人々の言葉や概念に対する意識の問題に迫る。  
 ■2025年5月刊行 ■A5・368ページ

**新刊** **487** 9784868030171 花鳥社  
**文学** **懐風藻詳解**  
 井実充史・高松寿夫・土佐朋子 編  
**税込価格24,200円**  
 日本最古の漢詩集を全解説！[本文・校異・韻字・作者・詩題・現代語訳・語釈・考察]で構成。寛政五年版本を底本とした最新の諸本理解による良質な校訂本文、日本上代の知の状況に即した語釈など、7世紀後半からの100年にわたる日本の文筆活動のあり様を跡付ける、圧倒的情報量の基礎資料。  
 ■2025年2月刊行 ■A5・1336ページ

**新刊** **495** 花鳥社  
**文学** **検証 戦争に加担した日本文学 全3巻(分売可)**  
 小松靖彦 編  
**税込価格17,820円**  
 告発でも擁護でもない、これからのための歴史的検証。戦時下において文学、文学者たちに何が起きていたのか。国内外37名の研究者・文学者・ジャーナリストの調査によって学問的に明らかになる。  
 ■2025年9月完結 ■A5・総1,042ページ

**新刊** **488** 9784868030225 花鳥社  
**文学** **古事記論考 野生と文明の古代**  
 坂本勝  
**税込価格9,350円**  
 なぜヤマトタケルに魅せられるのか。スサノヲやヤマトタケルがもつ荒々しい野生の力と、アマテラスや天皇の秩序による文明の力。その相克を描いた古事記は、忘れられた自然や野生の魅力呼び覚まし、文明や文化の意味を問いかけている。人間の原点を伝える文学作品として、核心を読み解く。  
 ■2025年3月刊行 ■A5・296ページ

**新刊** **496** 9784336074843 国書刊行会  
**文学** **伊藤典夫評論集成**  
 伊藤典夫 著  
**税込価格22,000円**  
 1960年代より日本SF第一世代の最年少メンバーとして活躍、クラーク「2001年宇宙の旅」他ヴォネガット、ブラッドベリ、ディレイニーなどの名翻訳で知られる。海外SF翻訳・評論の第一人者：伊藤典夫、待望の初の著書にして決定版評論集成がついに刊行！  
 ■2025年4月 ■A5・1412ページ

**新刊** **489** 9784868030195 花鳥社  
**文学** **大伴家持 都と越中でひらく歌学**  
 塩沢一平  
**税込価格8,250円**  
 家持の歌学はどのように形成されたのか。大伴書持、池主や田辺福麻呂らとの交流過程で、家持の歌には歌学意識が強く反映されていく。その様相を、題詞・本文・左注が織りなす世界から読み取り、新鮮な家持像を浮かべ上げさせる。  
 ■2025年2月刊行 ■A5・276ページ

**新刊** **497** 9784867930953 作品社  
**文学** **ロシアの鎖を断ち切るために**  
 ウラジーミル・アレクサンドロフ / 竹田円 訳  
**税込価格6,930円**  
 「蒼ざめた馬」で世界的に著名なボリス・サヴィンコフ。帝政ロシア、そしてソビエト連邦と闘った数奇な生涯を克明に描いた傑作評伝。ドストエフスキを継承し、カムにも影響を与えたというサヴィンコフの思想の足跡を、綿密な調査と貴重な史料を駆使して、詳細に辿る。  
 ■2025年9月刊行 ■四六・792ページ

**新刊** **490** 9784868030232 花鳥社  
**文学** **古今集がつなぐ和歌表現史**  
 鈴木宏子  
**税込価格9,900円**  
 表現研究の新しい方法論。和歌・日記・物語というジャンルを越えて、さまざまな作品を「古今集」に連なる文学として見つめ直す。表現の根幹である一つひとつの「ことば」を疎かにせず、作品を精密に読む——そのような古典との向き合い方を実践した到達点！  
 ■2025年9月刊行 ■A5・384ページ

**新刊** **498** 9784867931011 作品社  
**文学** **マーベル・コミックのすべて**  
 ダグラス・ウォーク / 上杉隼人 訳  
**税込価格6,930円**  
 最初期からのほぼすべて2万7000冊(推計80万ページ)以上を読破した著者による、初心者・マニアも必携の作品宇宙の完全ガイド。時代ごとにアメリカ社会をうつつだす膨大な作品群は、現代文化の巨大な山としてそびえ立っている。付録に60年の歴史をたどる「マーベル・ストーリー要約集」。  
 ■2025年8月刊行 ■四六・608ページ

**新刊** **491** 9784868030188 花鳥社  
**文学** **鎌倉期関東歌壇の研究**  
 中川博夫  
**税込価格38,500円**  
 鎌倉幕府の時代における関東の歌壇と和歌を、中世和歌史上に位置づける。歌壇史、歌人伝、歌書伝本、和歌作品の研究——さまざまなアプローチによって鎌倉期関東の和歌世界的全貌を解明した大著！収録資料…内閣文庫本『鎌倉將軍家譜』翻印 / 校本『簞河上』 / 桃園文庫本・歴博本『隣女和歌集』翻印  
 ■2025年3月刊行 ■A5・1608ページ

**新刊** **499** 9784409241684 人文書院  
**文学** **クライストと公共圏の時代**  
 西尾宇広  
**税込価格7,480円**  
 フランス革命とナポレオン戦争の衝撃に劇震する世紀転換期、文芸の公共圏への参画は政治的公共圏への接続をも含意していた。文学市場が拡大するこの時代に、あえて大衆に追従しなかった作家は何を残そうとしたのか——クライストが描くデモクラシーの両義性と知られざる革命的文脈を掘り起こす。  
 ■2025年2月刊行 ■A5判390ページ

**新刊** **500** 白水社  
**文学** **新エロイーズ 上下**  
 ジャン=ジャック・ルソー / 松本勤 訳

**税込価格15,840円**  
 スイスを舞台に、貴族の令嬢と平民の家庭教師との身分違いの恋を描く書簡体小説。愛をめぐる情念と理性とが相剋する人間の自然＝本性のドラマ。ロマン主義文学に大きな影響を与えた18世紀最大のベストセラー。

■2025年5月刊行 ■A5-982ページ



**新刊** **508** 9784867660850 文学通信  
**文学** **小城鍋島文庫の古典籍たち 書物は語る**  
 中尾友香梨、白石良夫、二宮愛理 [編]

**税込価格4,950円**  
 どう昔の書物と向き合うのか、その実践と方法を伝える書。研究会が結成され十二年、小城鍋島文庫の恣意調査を行ってきたメンバーたちはどのように文庫を見てきたのか。蔵書印をカラーで掲載するほか、重要情報満載でお届けする。古典籍からの引用には現代語訳や大意を付す。

■2025年4月 ■376ページ



**新刊** **501** 9784823412790 ひつじ書房  
**文学** **芥川龍之介における海外文学受容**  
 澤西祐典

**税込価格7,920円**  
 芥川龍之介はどのような洋書を読み、どのように執筆に活かしていたのか。焼失した卒業論文（ウィリアム・モリス論）の正本、代表作『地獄変』の典拠、翻訳体験が芥川の文体へ与えた影響、旧蔵書に挟まれた押し花や書簡など、日本近代文学館等に残された芥川龍之介旧蔵書・洋書を手がかりに実証的に辿る

■2025年3月刊行 ■A5-500ページ



**新刊** **509** 9784867660768 文学通信  
**文学** **翻訳新論 日中の文字とことばの〈近さと遠さ〉を考える**  
 小松靖彦、田中祐輔 [編著]

**税込価格7,700円**  
 AIによる自動翻訳アプリが生活の一部となった現代。しかし、「翻訳」とは本当に単なる言語の変換作業にとどまるのだろうか。本書は同じ「文学」を共有する日中間にて、翻訳・翻案・アダプテーションの事例を日中の研究者総勢14名が精査。翻訳研究や多言語社会に関心をもつすべての読者へ。

■2025年5月 ■368ページ



**新刊** **502** 9784823412868 ひつじ書房  
**文学** **芥川龍之介あれこれ事典**  
 石割透

**税込価格3,960円**  
 芥川龍之介の作品や生活に関わる事項を幾つか選び、それらに対する新しい見解を交えながら同時代の作家や文化現象にも言及する。執筆状況から収入などに及ぶ小説家としてのありようから、生き物、飲食、場所、学校、文化事象など、極めて斬新で多様な視角から芥川文学を捉えようとする試みである。

■2025年7月刊行 ■A5-272ページ



**新刊** **510** 9784867660799 文学通信  
**文学** **文体史零年 文例集が映す近代文学のスタイル**  
 国文学研究資料館 [編]

**税込価格4,400円**  
 文学が識者と共有した「ニュアンス」を明かすガイドブック。これまであまり注目されなかった資料群から、無名・有名を問わず多くの作家たちが描いた文学における文体の実態をとらえ、文学の実作とそれを受け取る人々の間にあった（意味）の輪郭を鮮やかに復元する。カタログ「文範百選」収録。

■2025年4月 ■440ページ



**新刊** **503** 9784867660713 文学通信  
**文学** **ナラティブの被害学**  
 阿部幸大

**税込価格2,420円**  
 「まったく新しいアカデミックライティングの教科書」著者による実践本。人文学の究極目的は暴力の否定だと主張する著者が、加害者たる「やつら」と被害者たる「われわれ」という二元論によって単純化するナラティブと向き合い、豊富な作家や作品を題材にクリティカルに紐解いてゆく。

■2025年4月 ■336ページ



**新刊** **511** 文学通信  
**文学** **漢文教材おすすめセット(2冊)**  
 樋口敦士

**税込価格6,160円**  
 先人たちは「故事成語」とどう向き合い、どう使用してきたか。国語教育的観点から、漢文教材の魅力を伝える『故事成語教材考』と、国語教科書においてもなじみのある唐代の定番漢詩教材を取りあげて、その受容状況と教材的な観点を柱として論じる新刊『定番漢詩教材考』の2冊セット。

■2025年6月



**新刊** **504** 9784867660782 文学通信  
**文学** **中世神仏の文芸と儀礼**  
 有賀夏紀

**税込価格6,600円**  
 宗教言説と文芸との交渉のありさま、そしてその土壌となった儀礼空間をどう読み解くのか。本書は『神道集』および『辰音薩口伝』『龍王講式』等の儀礼関連資料を中心に、中世宗教文芸の諸相と、その思想的基盤となる信仰や学問体系、成立環境について考える。

■2025年2月 ■240ページ



**新刊** **512** 9784867660973 文学通信  
**文学** **自然主義の構造と系譜 花袋から潤一郎まで**  
 葛綿正一

**税込価格14,300円**  
 これまで日本の自然主義を狭義の歴史主義から解き放ち、神話と歴史の点で様々な豊かさを秘めた自然主義文学の言語の力を解き明かす。田山花袋、島崎藤村、徳田秋声、泉鏡花、森鷗外、夏目漱石、志賀直哉、谷崎潤一郎など、さまざまなテキストを横断しながら自然主義文学を考えていく。

■2025年9月 ■504ページ



**新刊** **505** 9784867660898 文学通信  
**文学** **なつかしい近代文学 江戸を視野に入れて**  
 西田耕三

**税込価格10,120円**  
 江戸思想はどう転位し、近代文学に流れ込んでいるのか。たとえば太宰春台の時代には当たり前だった言葉は、賢治の時代には驚異に感じられたことなどである。本書は、江戸時代の思想や倫理と近代の文学のつながりを、トリヴィアルで断片的な事柄から解き、広い場に引き上げ、新たに見直す試みである。

■2025年7月 ■416ページ



**新刊** **513** 9784831516992 ぺりかん社  
**文学** **山東京傳全集 第十五巻 [新装版]**  
 山東京傳全集編集委員会 編

**税込価格22,000円**  
 品切であった「第十五巻 読本1」に、初版訂正表、序文・跋文などの訓読、月報を付し、カバー装にて復刊。「通俗大聖伝」など、寛政2年～文化元年に刊行された読本5編の翻刻および解説を収録。

■2025年5月刊行 ■A5-638ページ



**新刊** **506** 9784867660751 文学通信  
**文学** **王朝物語における居住空間 物語の登場人物と住まい**  
 天野ひろみ

**税込価格5,280円**  
 物語のなかで居住空間はそのまま登場人物の呼称となったり、あるいは人物の特性がイメージ付けされたりしているが、実態はどうだったのだろうか。虚構である物語の用例のみならず、王朝期に記された古記録や歴史書、建築に関する研究も取り入れながら、王朝物語の登場人物と住まいを考える。

■2025年2月 ■288ページ



**新刊** **514** 9784589043924 法律文化社  
**文学** **アメリカ文学史への招待**  
 橋本安央、藤井光、坂根隆広 編著

**税込価格3,190円**  
 アメリカの歴史に沿いながら、その時代の文学について記述。また、代表的なアメリカ文学30作品を取り上げ解説する。世界文学におけるアメリカ文学、アメリカ文学と日本文学の関連性などにも視野を広げ、日本語読者が読むべき読書リストも付す。

■2025年3月刊行 ■A5-314ページ



**新刊** **507** 9784867660881 文学通信  
**文学** **日本古典書誌学論 新訂版**  
 佐々木孝浩

**税込価格3,520円**  
 書誌学は、文学作品を読み解く上で何の役に立つのか。書誌学とは何か。古典を理解するには、それを保存する書物をも知る必要がある。書物との対話の方法を鮮やかに示し、第39回角川源義賞を受賞した名著を訂正し、書誌学用語・人名・作品名を中心にルビを多く振り、初学者にも配慮した新訂版！

■2025年6月 ■568ページ



**新刊** **515** ゆまに書房  
**文学** **琉球文学大系 既刊11巻**  
 名桜大学 | 琉球文学大系 | 編集刊行委員会 編集

**税込価格75,020円**  
 琉球文学研究約130年の中で待ち望まれてきた、琉球諸語による琉球文学本文、初の大系化。第一線の研究者30余名による最新の研究成果を結集し、諸本を厳密に校合。既刊①②おもしろ上下 / ③琉球歌上中 / ④⑤組踊上下 / ⑥⑦混交験集・南島八重垣 / ⑧琉球和文学上 / ⑨⑩琉球史関係史料1・2 / ⑪琉球民俗関係資料4。

■2022年3月～2025年3月刊行 ■A5-平均668ページ



- 新刊
- 統計
- 数学
- 物理
- 化学
- 地球科学
- 生物
- 生物科学
- 建築
- 工学機械
- 農学
- 情報科学
- 科学一般
- 論文
- 農学
- 宗敎
- 心理
- 教育
- 歴史
- 文化論
- 民俗
- 地理
- 社会
- 法律政治
- 経済経営
- 文学
- 芸術
- 辞典
- 事典
- 図鑑
- 洋書

# 芸術

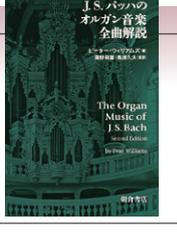
**新刊** **516** 9784254680287 朝倉書店

**芸術** **J. S. バッハのオルガン音楽 全曲解説**  
ピーター・ウィリアムズ 著/廣野嗣雄、馬淵久夫 監訳

**税込価格13,200円**

J. S. バッハの全パイプオルガン曲(約310曲)を個別に解説。作品番号(BWV)・曲名から引くことができ、年代、様式、真正性、賛美歌・礼拝・式文との関連、曲の構造、モチーフやテーマの解釈、バロック時代前後の作曲家・作品との関係が、現存資料や異稿に基づいて詳細に考察される。

■2025年5月刊行 ■菊判・612ページ



**新刊** **517** 9784872598087 大阪大学出版会

**芸術** **女を見る女のまなざし・日本文芸映画における女同士の絆**  
徐玉

**税込価格4,400円**

「お遊さま」「挽歌」「女であること」「香華」「華岡青洲の妻」「千羽鶴」——女性観客を主なターゲットとした戦後文芸映画において、しばしば異性関係以上に濃密に描かれた「女性同士の関係」に着目。家父長制への抵抗や同性愛的感情など、物語の裏に潜む女性たちの豊かな感情世界を浮き彫りに。

■2025年2月刊行 ■四六・250ページ



**新刊** **518** 9784868030218 花鳥社

**芸術** **跨文化学術行脚 よりみち・みちくさ・くさまくら**  
稲賀繁美

**税込価格7,700円**

デジタルネイティブ世代が経験していない、インターネット前夜の感触。ウェブ通信網にまだ地球全体が覆われていない時代の、世界各地の息遣い——多分野に跨がる学術対話の最新線ともいえる現場証言や感慨を集約した、半生にわたる海外学術行脚の記録。

■2025年2月刊行 ■A5・546ページ



**新刊** **519** 9784336077073 国書刊行会

**芸術** **復刻版 横尾忠則全集**  
横尾忠則 著

**税込価格16,500円**

「横尾忠則全集」(講談社、1971年)は横尾忠則自身が全ページをデザイン・レイアウト。収録作品数360点、収録写真数230点。刊行当時デヴィッド・ボウイが「これはバンクダ」と絶賛し、稀覯本として知られていた伝説の全集が、函入愛蔵版仕様・最新の高精細印刷でいま鮮やかに蘇る!

■2025年8月 ■A5・334ページ



**新刊** **520** 9784336077509 国書刊行会

**芸術** **愛蔵版 ふぞろいの林檎たち**  
山田太一 著

**税込価格13,200円**

あのリンゴたちがいつでも会える。山田太一の不朽の青春群像ドラマ「ふぞろいの林檎たち」全4部を完全収録した愛蔵版がついに登場!

■2025年8月 ■四六・1396ページ



**新刊** **521** 9784336060822 国書刊行会

**芸術** **神像彫刻重要資料集成2 関西編一**  
伊東史朗 総監修/櫻立研介 本巻監修/吳保一、佐々木達、浅瀬毅、神戸佳文 責任編集

**税込価格57,200円**

福井県・滋賀県・京都府・兵庫県、国宝5艦・重要文化財185艦を含む全574艦。神像発生の一中心地に遺る、多様な像容を示す重要神像を集成した画期的資料。巻頭論文=伊東史朗「神像彫刻を理解するために(四)——八幡宮像——」。本編完結!

■2025年9月 ■A4・680ページ



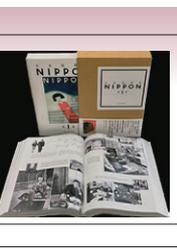
**新刊** **522** 9784336077172 国書刊行会

**芸術** **合本復刻版 NIPPON 第1集**  
国書刊行会 編

**税込価格41,800円**

名取洋之助、亀倉雄策、土門拳、山名文夫——近代日本のデザイン・写真・グラフィック・リズムの巨人たちが一堂に会した伝説の戦前期対外宣伝誌『NIPPON』。その奇跡的成果の完全復刻版を新たに合本し、入手しやすい形態で再刊。

■2024年12月 ■B4・910ページ



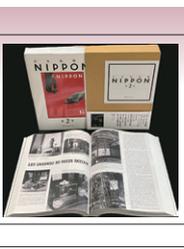
**新刊** **523** 9784336077189 国書刊行会

**芸術** **合本復刻版 NIPPON 第2集**  
国書刊行会 編

**税込価格41,800円**

名取洋之助、亀倉雄策、土門拳、山名文夫——近代日本のデザイン・写真・グラフィック・リズムの巨人たちが一堂に会した伝説の戦前期対外宣伝誌『NIPPON』。その奇跡的成果の完全復刻版を新たに合本し、入手しやすい形態で再刊。

■2025年6月 ■B4・978ページ



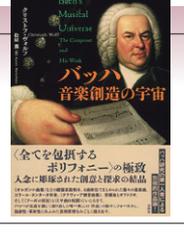
**新刊** **524** 9784393932261 春秋社

**芸術** **バッハ 音楽創造の宇宙**  
クリストフ・ヴォルフ 著/松原薫 訳

**税込価格5,500円**

《オルガン小曲集》などの鍵盤楽器教本、受難曲とオラトリオ、そして《フーガの技法》と《ミサ曲短調》にいたるまで、バッハが生涯を通じて創り出した唯一無二の《作品》の数々にフォーカスし、独創性・革新性にあふれた芸術思想をみごとに描き出す。バッハ研究の第一人者による包括的作品論!

■2025年4月 ■A5判・480ページ



**新刊** **525** 9784409100462 人文書院

**芸術** **公共内芸術**  
ランバート・サイダーヴァート 篠木 涼訳

**税込価格5,940円**

批判理論を軸に哲学、政治学、経済学などを横断し、国家による芸術への助成について理論的正当化を試みることも、芸術が民主主義と市民社会に対して果たす重要な貢献を丹念に論じる。哲学者でありつつ、アートの現場にも関わってきた著者による、社大で精密な考察に基づき力強い提起の書。

■2025年4月刊行 ■四六判476ページ



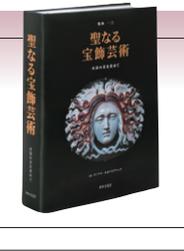
**新刊** **526** 9784418242160 世界文化社

**芸術** **聖なる宝飾芸術 永遠の美を求めて**  
有川一三/ダイアナ・スカリスブリック 解説

**税込価格19,800円**

歴史的宝飾作品の世界的蒐集家である有川一三が見出してきた崇高な美の結晶が、500頁を超える上製・超大型ビジュアル作品集になりました。宝飾史研究の第一人者であるダイアナ・スカリスブリックの作品解説を得て、古代から現代に至る時代の名品で綴られた本書は、宝飾芸術の歴史的な一冊です。

■2025年1月刊行 ■310×240×58mm・520ページ



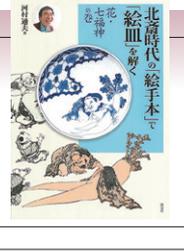
**新刊** **527** 淡交社

**芸術** **「北斎時代の「絵手本」で「絵皿」を解く」3巻セット**  
河村通夫

**税込価格7,920円**

江戸時代に焼かれた江戸絵皿にはモチーフを超えた様々な絵が描かれており、その意味や物語を探る「絵解き」は、皿を手にした人々の娯楽の一つだった。当時の人たちは、その意味を知り、生きる上での大切な古人の知識や教え、人生の基を学んだ。江戸時代の絵解き文化を感じることができる全3冊。

■2024年3月~2025年3月刊行 ■B5・各240ページ



**新刊** **528** 9784805509845 中央公論美術出版

**芸術** **ヤン・ファン・エイク史料集成—宮廷・作品・伝記**

**税込価格19,800円**

西洋絵画史上、油彩画の発展に決定的な役割を果たした15世紀フランドル絵画の巨匠ヤン・ファン・エイクに関して、同時代から後世においての重要な史料で言及される箇所を集成・編集した翻訳書。それぞれの史料について解説を付す。フランドル絵画はもとより油彩画の歴史をふまえる上で必携の資料本。

■2025年1月刊行 ■A5・530ページ



**新刊** **529** 9784805509975 中央公論美術出版

**芸術** **アンドレ・フェリピアン「王立絵画彫刻アカデミー講演録」註解**  
栗田秀法、望月典子 編

**税込価格19,800円**

フェリピアン(1619-95)による「王立絵画彫刻アカデミー講演録」はアカデミーで催された8回の芸術作品に関する講演録である。この講演会はアカデミーの規則を整備し、古典主義理論の構築を目指していた。フランスに「芸術の国」へと誘う変革の起点となった、この重要資料の翻訳に註解を付す。

■2025年3月刊行 ■A5・432ページ



**新刊** **530** 9784805509890 中央公論美術出版

**芸術** **プリーゲルの「劇場」—罪、祝祭、諺—**  
森洋子

**税込価格7,920円**

画家プリーゲルが人間の様々な罪深い営みを舞台上で演じる役者の演技のように描いている。というメッセージを込めた書名に込めた本書は作品で「図解されたことわざ」などを切り口に巨匠の表現を読み解く、著者の半世紀以上にわたるプリーゲル研究の集大成である。カラー図版約300点を掲載。

■2025年3月刊行 ■A5・492ページ



**新刊** **531** 9784487817337 東京書籍

**芸術** **完全保存版 不滅のファッション図鑑**  
ヘリー・エドワーズ・デュジャルダン / 著 清水珠代 訳 朝日真 / 日本語版監修

**税込価格5,940円**

Tシャツやジーンズなどのスタンダードなファッションアイテムを、写真と共に解説した今までにない斬新な切り口の色褪せないファッション図鑑。一方で、エルメスのケリーバッグ、シャネルのスーツといったハイブランドの伝説的な作品も網羅。



■2025年8月刊行 ■B5変型・368ページ

**新刊** **539** 9784864631723 武蔵野美術大学出版局

**芸術** **新版 パッケージデザインを学ぶ 基礎知識から実践まで**  
福井政弘、菅木綿子

**税込価格3,630円**

素材、形態、印刷方法等の基礎から、流通している商品のデザインを18の構成要素に分類し100点を解析。さらに商品企画にはじまり発売後の検証までの実践的なプロセスを丁寧に解説。これからの時代を見据えた充実した新版。



■2025年4月1日刊行 ■B5変型・176ページ

**新刊** **532** 9784487817764 東京書籍

**芸術** **図鑑 中国絵画の歴史**  
馮翰林 編著 / 飛田優樹 監修・翻訳 / 三村一貴 翻訳

**税込価格6,600円**

中国絵画の全体像を編年的に一覧する本邦初の作品集! 厳選した74作品を、大判、高精細、オールカラーで掲載! 名画の背景にある物語や伝説、表現の工夫・技法・画家の生涯などを多角的に解説。



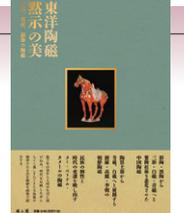
■2025年8月刊行 ■B4変型・288ページ

**新刊** **540** 9784639030423 雄山閣

**芸術** **東洋陶磁 黙示の美 中国、朝鮮、南海の陶磁**  
彩廣軒主人

**税込価格7,150円**

彩陶・黒陶から三彩・白磁・青磁に進化させた中国陶磁、陶質土器から青磁、白磁へと展開する朝鮮陶磁、タイ・ベトナム・クメールの陶磁。数千年の昔から人間の生活に溶け込み、時代を反映しながら人々に親しまれてきた古陶磁の精華 208点を精細な画像で紹介する。



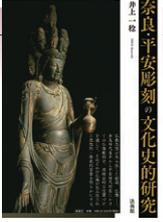
■2025年3月刊行 ■A4・206ページ

**新刊** **533** 9784831863348 法蔵館

**芸術** **奈良・平安彫刻の文化史的研究**  
井上一 絵

**税込価格24,200円**

仏教思想が生み出した結晶、仏像。奈良時代後半から平安時代初期にかけての仏像彫刻を、美術史的な位置づけを通して、それぞれの仏像が生み出された思想的・歴史的背景を明らかにする。口絵 16頁・図版 330点余。



■2025年2月 ■A5・840ページ

**新刊** **541** 9784639030607 雄山閣

**芸術** **新編 浮世絵の基礎知識**  
吉田漱

**税込価格5,500円**

日本美術史にとどまらず世界美術史上における浮世絵の位置を明らかにするとともに、その歴史・分類・製作技法をわかりやすく詳述。ハンディ版でありながら江戸期の作家・作品だけでなく明治期の銅版画・石版画までを展望した視野の広さと、著者の丹念な精査研究成果が反映された解説は圧巻の内容!!



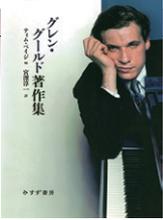
■2025年6月刊行 ■B5・232ページ

**新刊** **534** 9784622097709 みすず書房

**芸術** **グレン・グールド著作集**  
グレン・グールド / ティム・ペイジ 編 / 宮澤淳一 訳

**税込価格7,920円**

独創的ピアニストが遺した言葉を「音楽」「パフォーマンス」「メディア」などに集大成。未来に読み継がれる35年ぶり新訳決定版。



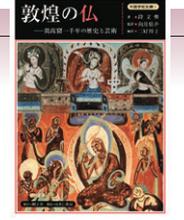
■2025年4月 ■A5・712ページ

**新刊** **542** ゆまに書房

**芸術** **中国学術文庫2・3 既刊2巻セット**  
段文傑ほか

**税込価格20,570円**

中国の歴史、芸術、文学等、様々な分野での中国文化に関する最先端の研究成果を翻訳収録するシリーズ。既刊=1 中国アメージョン史(品切・孫立軍 主編) / 2 敦煌の仏—莫高窟一千年の歴史と芸術(段文傑 著 / 向井佑介 監訳) / 3 日本古典文学の伝播と翻訳(王曉平 著 / 濱田亮輔 監訳)



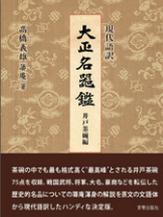
■2025年5月~9月刊行 ■A5・(2) 332ページ・(3) 432ページ

**新刊** **535** 9784801603233 宮帯出版社

**芸術** **(現代語訳) 大正名器鑑 井戸茶碗編**  
高橋義雄(帯庵)

**税込価格7,700円**

井戸茶碗は朝鮮半島でつくられ、十六世紀初めより茶の湯(茶道)で珍重された。佗び茶の隆盛とともに茶人の中で評価され「天下第一」が豊臣秀吉の茶会で使用されるなど戦国武将にとって憧れの道具でもあった。高橋義雄(帯庵)の「大正名器鑑」より「井戸茶碗」75点を収録、現代語訳した第2弾。



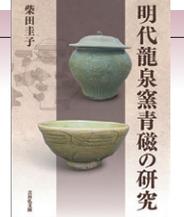
■2025年7月22日 ■A5判・278頁

**新刊** **543** 9784642081559 吉川弘文館

**芸術** **明代龍泉窯青磁の研究**  
石田千尋

**税込価格16,500円**

中国浙江省・龍泉市周辺を中心に生産された龍泉窯青磁。日本にも盛んに輸入されたが、海禁政策によって輸出先が限られた明代の状況は不明瞭であった。沖繩県内における近年の出土例を詳細に分析し、膨大な資料に基づく青磁の編年を構築。美術史学・考古学を横断し、明代龍泉窯青磁の実態解明に挑む。



■2025年1月 ■B5・376ページ

**新刊** **536** 9784801603363 宮帯出版社

**芸術** **(現代語訳) 大正名器鑑 長次郎・ノコウ・光悦・仁清編**  
高橋義雄(帯庵)

**税込価格8,250円**

天正年間以来現在に至るまで日本製陶上の推奨すべき四大家に、樂焼初代長次郎、樂焼三代「ノコウ」こと道入。本阿弥光悦、野々村仁清の作を帯庵は「大正名器鑑」第九編に、挙げて掲載。長次郎茶碗 33点、ノコウ茶碗 24点、光悦 茶碗 19点、仁清茶碗 9点を写真とともに現代語訳で紹介した第3弾。



■2025年7月22日 ■A5判・278ページ

**辞典**

辞典

**新刊** **537** 9784623097838 ミネルヴァ書房

**芸術** **列島の日本美術史**  
古田亮 編著

**税込価格4,950円**

列島の各地域にはそれぞれ気概を持った画家がいた。その画家は京都・江戸などの画家と相互に交流し、引き合い高め合った。各地域の美が交錯することで現在の重層的な日本美術の土台を形成することができたのではないかと。本書は今まで見えなかった新しい日本美術の形を提示する。



■2025年3月刊行 ■A5判・416ページ

**新刊** **544** 9784490109559 東京堂出版

**辞典** **集団語大辞典**  
米川明彦 編著

**税込価格30,800円**

189の社会的(詐欺グループや犯罪組織など反社会的、銀行や警察など職業的、軍隊・囚人など非拘束、若者や鉄道オタクなど趣味娯楽)集団のための語、約13,200語を豊富な用例と共に解説。外部から随時、業務効率化、会話の遊び、仲間意識の高揚などのために用いられる特殊なことばを収録する。



■2025年5月刊行 ■A5・1824ページ

**新刊** **538** 9784864631716 武蔵野美術大学出版局

**芸術** **かたちのつくりかた**  
伊藤誠

**税込価格2,750円**

新しい「かたち」をつくることは可能だろうか。「まだ何かわからないもの」を目に見えるかたちにするためのきっかけや、「知らないかたち」を引き寄せる方法について、彫刻家が考察する「彫刻以前のかたち」の「つくりかた」のお話。「物差し」としての「夢日記」と著者の作品図版を多数掲載。



■2025年3月31日刊行 ■四六変型・304ページ

- 新刊
- 統計
- 数学
- 物理
- 化学
- 地球科学
- 生物
- 生命科学
- 建築
- 工学機械
- 電気電子
- 情報科学
- 総記・科学一般
- 論文
- 雑誌
- 宗教
- 心理
- 教育
- 歴史
- 民俗・文化人類
- 地理
- 社会
- 法律政治
- 経済経営
- 文学
- 芸術
- 辞典
- 事典
- 図鑑他
- 洋書

# 事典

<b>新刊</b>	<b>545</b>	9784254431360 朝倉書店	
<b>事典</b>	<b>澱粉の事典</b> 日本応用糖質科学会 監修		
<b>税込価格17,600円</b> 澱粉は光合成により植物内部で作られる炭水化物（糖質）の一種であり、私たちのエネルギー源としてはもちろん、工業製品としても重要である。本書では澱粉の基礎科学から利用加工まで、各1～4頁の読み切り形式で解説。			
■2025年11月刊行 ■A5・600ページ			

<b>新刊</b>	<b>546</b>	9784254690521 朝倉書店	
<b>事典</b>	<b>ランニング学事典</b> ランニング学会 編 / 鍋倉賢治、岡田英孝 編集幹事		
<b>税込価格8,800円</b> ヒトが走り始めた経緯から、スポーツ文化や教育としてのランニング、トレーニングの方法論、走り続けるためのケガとの向き合い方など、多様な視点からランニングを捉え、エビデンスに基づき解説する項目読み切り形式の事典。			
■2025年10月刊行 ■A5・384ページ			

# 図鑑他

<b>新刊</b>	<b>547</b>	9784418252008 世界文化社	
<b>図鑑他</b>	<b>学習院コレクション</b> 霞会館記念学習院ミュージアム 編		
<b>税込価格2,970円</b> 華族文化、美の玉手箱。霞会館記念学習院ミュージアムが収蔵する25万点以上のコレクションから、「日本皇室特有の工芸品」として世界が認める「ボンボンエール」や皇室から下賜された優美な「ドレス」など、精選された至宝がこの一冊に。学習院ゆかりの執筆陣に加え、彬子女王殿下ほかご寄稿。			
■2025年1月刊行 ■B5・208ページ			